

一般演題 (口演) 1 睡眠、運動調節・眼球運動

11月24日(木) 8:30~9:30 (第6会場)

座長: 上原 平 (国際医療福祉大学 医学部 脳神経内科)

十川 純平 (京都大学大学院 医学研究科 呼吸管理睡眠制御学講座)

O1-01 卵胞期・黄体期におけるレジスタンス運動と脳波的睡眠構造の変化

○伏見 もも^{1,3}、菅原 このみ²、木山 水月²、久保川 媛加²、高倉 麻里子²、飯島 竜星¹、有竹 清夏^{1,2}

¹ 埼玉県立大学 大学院 保健医療福祉学研究科、² 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 健康開発学科 検査技術科学専攻、³ 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 睡眠・覚醒障害研究部

O1-02 海馬発作間欠期てんかん性放電は前頭部に睡眠紡錘波を誘発する

○上原 平¹、向野 隆彦²、岡留 敏樹²、迎 伸孝³、酒田 あゆみ⁴、重藤 寛史⁵、飛松 省三⁶、村井 弘之¹

¹ 国際医療福祉大学 医学部 脳神経内科、² 九州大学大学院 医学研究院 神経内科、³ 飯塚病院 脳神経外科、⁴ 九州大学病院 検査部、⁵ 九州大学 医学研究院 保健学部 検査技術科学分野、⁶ 福岡国際医療福祉大学 医療学部 視能訓練学科

O1-03 一側の側頭葉てんかん患者の徐波睡眠期脳波における徐波活動の電極間コヒーレンスの側方性: 焦点側同定への試み

○十川 純平¹、松橋 眞生²、宇佐美 清英²、小林 勝哉³、下竹 昭寛³、尾谷 真弓³、戸島 麻耶³、人見 健文⁴、高橋 良輔³、池田 昭夫²

¹ 京都大学大学院 医学研究科 呼吸管理睡眠制御学講座、² 京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、³ 京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学、⁴ 京都大学大学院 医学研究科 臨床病態検査学

O1-04 脊髄小脳変性症患者における運動前野-小脳ペア刺激の非ペア刺激との比較による有効性の検討

○島 淳¹、田中 和樹¹、小川 明莉^{1,2}、三宅 智彬³、眞木 崇州³、松橋 眞生⁴、美馬 達哉⁵、高橋 良輔³、小金丸 聡子¹

¹ 京都大学大学院 医学研究科 附属脳機能総合研究センター 神経機能回復・再生医学講座、² 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻、³ 京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学、⁴ 京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、⁵ 立命館大学 先端総合学術研究科

O1-05 Hanger reflex における体性感覚前庭感覚間相互抑制

○高橋 幸治¹、原 弘也¹、田中 理¹、工藤 洋祐²、甘利 和光³、城倉 健^{1,2}

¹ 横浜市立脳卒中神経脊椎センター臨床検査部、² 横浜市立脳卒中神経脊椎センター脳神経内科、³ 横浜市立脳卒中神経脊椎センター脳神経外科

O1-06 手指電気刺激による対側示指表在覚プロセスの抑制

○福田 志保¹、辻中 椋²、小田 仁志²、濱田 直輝¹、松岡 雅一¹、平岡 浩一³

¹ 大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科、² 大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究科、³ 大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科

- 01-07 遺伝性脊髄小脳変性症における衝動性眼球運動の順応
 ○寺田 さとみ¹、富樫 尚彦²、花島 律子³、長谷川 一子²、濱田 雅⁴、宇川 義一^{1,5}、
 寺尾 安生¹
¹杏林大学 医学部 病態生理学、²国立相模原病院 神経内科、³鳥取大学病院 神経内科、
⁴東京大学病院 神経内科、⁵福島県立医科大学 ヒト神経生理学

一般演題（口演）2 経頭蓋電気刺激、その他の生理検査

11月24日（木） 8:30～9:40（第8会場）

座長：住吉 太幹（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部）

吉村 匡史（関西医科大学リハビリテーション学部 作業療法学科）

- 01-08 治療抵抗性うつ病における TMS-EEG 同時計測法による左背外側前頭前野から顕著性ネットワークへの信号伝播の低下およびオリゴデンドロサイトの発現低下
 ○和田 真孝¹、中島 振一郎¹、本多 栞¹、高野 万由子^{1,2}、谷口 敬太¹、津川 幸子¹、
 三村 悠¹、服部 菜々穂¹、小池 進介³、三村 将¹、野田 賀大¹
¹慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室、²帝人ファーマ株式会社 医療技術研究所、³東京大学大学院総合文化研究科附属進化認知科学研究センター
- 01-09 自閉スペクトラム症の背外側前頭前野における経頭蓋磁気刺激誘発脳波を用いた皮質興奮性の評価
 ○三村 悠¹、高野 万由子^{1,2}、和田 真孝¹、本多 栞¹、谷口 敬太¹、戸張 維¹、
 中島 振一郎¹、三村 将¹、野田 賀大¹
¹慶應義塾大学医学部精神神経科学教室、²帝人ファーマ株式会社 医療技術研究所
- 01-10 高密度経頭蓋直流電気刺激法を用いた言語機能抑制効果の検討
 ○山田 絵美¹、府内 京香^{2,5}、太田 真理¹、重藤 寛史^{3,4}
¹九州大学 人文科学研究院 言語学講座、²九州大学大学院 医学系学府 保健学専攻 検査技術科学分野、³九州大学大学院 医学系学府 保健学部門 検査技術科学分野、⁴九州大学病院 脳神経内科学、⁵福岡大学病院 臨床検査部
- 01-11 運動関連脳電位と随意運動との因果関係－運動関連脳電位を模した経頭蓋電気刺激は随意運動を誘発できるか？－
 ○芝田 純也^{1,2}、大鶴 直史^{1,2}、大西 秀明^{1,2}、美馬 達哉³
¹新潟医療福祉大学 理学療法学科、²新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所、³立命館大学大学院 先端総合学術研究科
- 01-12 交感神経皮膚反応（SSR）の適切な low-cut filter とカットオフ値の決定
 ○森島 亮¹、小澤 正和¹、木田 耕太¹、木村 英紀¹、川添 僚也¹、篠塚 一摩²、
 小池 清美²、小森 隆司²、清水 俊夫¹、高橋 一司¹
¹東京都立神経病院 脳神経内科、²東京都立神経病院 検査科
- 01-13 F波を用いた運動単位数推定法の新たな取り組み
 ○阿部 達哉、小森 哲夫、今井 富裕
 国立病院機構箱根病院 神経筋・難病医療センター 神経内科

- O1-14 神経核内封入体病の末梢神経では軸索興奮特性が変化している
○橋口 規子、矢野 直志、重久 彩乃、中村 友紀、松浦 英治、高嶋 博
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科・脳神経内科老年病学
- O1-15 非侵襲的皮膚発汗機能検査を用いた多系統萎縮症患者における定量的発汗機能評価の試み
○清水 崇宏¹、守安 正太郎¹、種田 建太¹、本田 誠²、宇川 義一^{3,4}、花島 律子¹
¹鳥取大学 医学部 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野、²鳥取県立厚生病院 脳神経内科、
³福島県立医科大学 ヒト神経生理学講座、⁴竹田綜合病院 脳神経内科

一般演題 (口演) 3 事象関連電位 01

11月24日 (木) 9:35 ~ 10:15 (第6会場)

座長：志賀 哲也 (福島県立医科大学 神経精神医学講座)

稲垣 真澄 (鳥取県立鳥取療育園)

- O1-16 脊髄小脳失調症 6 型・31 型患者では体性感覚ミスマッチ陰性電位の振幅が増大する
○海永 光洋、小玉 聡、代田 悠一郎、濱田 雅、戸田 達史
東京大学大学院 医学系研究科 神経内科学
- O1-17 軽度認知機能障害とパーキンソン病の MMN における縦断的比較
○羽金 裕也¹、志賀 哲也¹、戸田 亘¹、三浦 至¹、阿部 十也²、金井 数明³、伊藤 浩⁴、
矢部 博興¹
¹福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座、²国立精神・神経医療研究センター、³福島
県立医科大学 医学部 脳神経内科学講座、⁴福島県立医科大学 医学部 放射線医学講座
- O1-18 ベンゾジアゼピン系薬剤が影響する認知機能は薬剤減量で変化するか
○落合 晴香¹、平山 緑香²、志賀 哲也²、丹治 良²、星野 大²、羽金 裕也²、
戸田 亘²、森 湧平²、上田 由桂²、堀越 翔³、菅野 和子²、三浦 至²、矢部 博興²
¹医療法人落合会 東北病院、²福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座、³医療法人す
こやか ほりこし心身クリニック
- O1-19 交通ルールに関する色の先行知識と視覚刺激の意味の乖離が反応時間と θ 律動に及ぼす影響
○堀之内 峻之¹、渡邊 龍憲²、桑原 貴之³、松本 卓也^{1,4}、柚木 啓輔¹、伊藤 佳奈実¹、
石田 晴輝¹、桐本 光¹
¹広島大学大学院 医系科学研究科 感覚運動神経科学教室、²青森県立保健大学 健康科学部
理学療法学科、³新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院 リハビリテーション技術科、
⁴日本学術振興会 特別研究員
- O1-20 動脈瘤塞栓デバイス WEB を用いた頭蓋内皮質脳波計測による事象関連電位の検出
○井林 賢志¹、リー ルユアン²、グリーンリー ジェレミー²、ハサン デービッド³
¹自治医科大学 脳神経外科、²University of Iowa Department of Neurosurgery、³Duke
University Department of Neurosurgery

一般演題（口演）4 事象関連電位 02

11月24日（木） 10:20～11:00（第6会場）

座長：諏訪園 秀吾（独立行政法人国立病院機構沖縄病院 脳・神経・筋疾患研究センター）

白井 桂子（札幌医科大学 医学部 神経科学講座）

- O1-21 てんかん小児における脳機能と社会性発達の検討
 ○岩谷 祥子^{1,2}、荒木 俊彦³、寒川 あゆみ³、寺岡 佐也子³、浅井 映美子¹、谷池 雅子^{1,2}、下野 九理子^{1,2}
¹大阪大学大学院 連合小児発達学研究所、²大阪大学大学院医学系研究科 小児科、³大阪大学医学部附属病院 医療技術部
- O1-22 同一の表皮内刺激電極を用いた A β 、A δ 及び C 線維選択的誘発電位
 ○藤田 雄輝¹、神谷 妙子¹、西原 真理²、乾 幸二³、牛田 享宏²
¹愛知医科大学病院 中央臨床検査部、²愛知医科大学病院 疼痛緩和外科・いたみセンター、³愛知県医療療育総合センター 発達障害研究所 障害システム研究部門
- O1-23 健常人における聴覚経路のセルフジェネレーション効果
 ○錫谷 研^{1,2,3}、アパリシオテレス ラケル^{1,2}、ソルデビア ジョージ^{1,2}、森 湧平³、星野 大³、志賀 哲也³、サンミグエル イリア^{1,2}、矢部 博興³、エスセラ カルレス^{1,2}
¹Brainlab, Cognitive Neuroscience Research Group, Department of Clinical Psychology and Psychobiology, University of Barcelona, Catalonia, Spain、²Institute of Neurosciences, University of Barcelona, Catalonia, Spain、³Department of Neuropsychiatry, school of Medicine, Fukushima Medical University
- O1-24 時間統合窓の後半部分で起こる強度変化はミスマッチ陰性電位を発生させるか
 ○河本 竜太、矢部 博興、三浦 至、板垣 俊太郎、志賀 哲也、刑部 有祐、星野 大、錫谷 研、菅野 和子、疋田 雅之、松本 貴智、上田 由桂、和田 知紘、野崎 途也、森 湧平、高橋 雄一、松岡 貴志、千代田 高明、佐藤 彩
 福島県立医科大学 神経精神医学講座
- O1-25 運動間隔 10 秒以上の自己ペース運動時の事象関連脱同期の出現
 ○菅原 和広^{1,2}、齊藤 秀和^{2,3}、赤岩 眞悠⁴、佐々木 健史^{1,2}、白井 桂子²、松橋 眞生⁵、白石 秀明⁶、長峯 隆²
¹札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学科 理学療法第一講座、²札幌医科大学 医学部 神経科学講座、³札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科 作業療法第一講座、⁴札幌医科大学 大学院保健医療学研究科、⁵京都大学大学院 医学研究科てんかん・運動異常生理学講座、⁶北海道大学病院 小児科

一般演題（口演）5 心理学・認知症・高次機能障害・発達障害

11月24日（木） 10:20～11:00（第8会場）

座長：宮内 哲（関西医科大学）

後藤 純信（国際医療福祉大学医学部 生理学講座）

- O1-26 コントラスト刺激に対する非優位眼の応答はうつ状態と関係する
○竹内 成生^{1,2}、関口 浩文³、宮崎 真^{2,4}
¹上武大学 ビジネス情報学部 スポーツ健康マネジメント学科、²静岡大学 創造科学技術大学院 情報科学専攻、³山梨大学 大学院 総合研究部 教育学域、⁴静岡大学 情報学部 情報科学科
- O1-27 危険判断における Nogo 成分と子どもとの交流経験の検討
○軍司 敦子¹、江幡 満平²、山崎 真澄²
¹横浜国立大学 教育学部、²横浜国立大学 教育人間科学部
- O1-28 周波数解析とコンターマップを用いた軽度認知症患者の脳波特徴抽出
○橋本 賢治¹、山本 祐輔²、原地 絢斗¹、村松 歩¹、水野（松本） 由子^{1,2,4}、長原 一³、武村 紀子³、下條 真司⁴
¹兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 データ計算科学専攻、²兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科、³大阪大学データビリティフロンティア機構、⁴大阪大学サイバーメディアセンター
- O1-29 言語処理タスクは意識減損を伴わない眼瞼ミオクロームスを誘発する
○金崎 裕美¹、高田 こずえ²、出村 彩郁³、佐藤 和明²、小原 啓弥⁴、木下 真幸子²
¹Department of Rehabilitation, National Hospital Organization Utano National Hospital、²Department of Neurology, National Hospital Organization Utano National Hospital、³Sakurai Clinic、⁴Department of Neurology, Minaminara General Medical Center
- O1-30 成人期発達障害におけるミスマッチ陰性電位の刺激パラダイムごとの検討
○丹治 良¹、志賀 哲也¹、星野 大¹、堀越 翔³、落合 晴香²、戸田 亘¹、森 湧平¹、佐藤 彩¹、羽金 裕也¹、平山 緑香¹、菅野 和子¹、上田 由桂¹、板垣 俊太郎¹、三浦 至¹、矢部 博興¹
¹福島県立医科大学 神経精神医学講座、²医療法人落合会 東北病院、³医療法人すこやかほりこし心身クリニック

一般演題（口演）6 術中モニタリング 01

11月24日（木） 11:05～11:45（第6会場）

座長：安藤 宗治（関西医科大学 整形外科）

山尾 幸広（京都大学大学院医学研究科 脳神経外科）

- O1-31 開頭手術・脊髄手術中経頭蓋 MEP モニタリングにおける Anesthetic fade の原因究明
○田中 聡¹、富尾 亮介²、吉田 信介³、山本 建太⁴、赤尾 法彦¹、藤本 剛士¹、大坂 美鈴¹、清水 常正¹、石川 俊郎¹、西松 輝高¹
¹沼田脳神経外科循環器科病院 脳神経外科 脊髄センター、²本庄脳神経外科・脊椎外科、³埼玉医科大学 総合医療センター 脳神経外科、⁴沼田脳神経外科・循環器科病院臨床検査課

- O1-32 下肢 MEP の振幅増幅法の検討 ～ Train 数 vs パルス幅～
○池田 紘二¹、柏原 博子¹、細江 将之¹、山本 慎司²
¹大西脳神経外科病院 臨床検査科、²大西脳神経外科 脳神経外科
- O1-33 走査型電子顕微鏡を用いた MEP コークスクリュー電極の使用前後の表面変化
○横塚 恵理子¹、玉城 瑛信¹、後藤 哲哉²、布谷 大輔¹、森 英輝¹、藤井 暁¹、
餅田 裕太¹、佐々木 亮介¹、丸山 悟¹、安田 悠人¹、安藤 鉄弥¹、大川 修¹、
佐々木 千鶴子³、井上 莊一郎⁴
¹聖マリアンナ医科大学病院 クリニカルエンジニア部、²諏訪赤十字病院 脳神経外科、³聖
マリアンナ医科大学 大学院電子顕微鏡研究施設、⁴聖マリアンナ医科大学 麻酔学教室
- O1-34 皮質 - 皮質間誘発電位を用いた術中言語機能モニタリング - 全身麻酔、覚醒不良例での検討 -
○山尾 幸広¹、松本 理器²、荒川 芳輝¹、菊池 隆幸¹、吉田 和道¹、國枝 武治³、
宮本 享¹
¹京都大学 医学部 脳神経外科、²神戸大学 医学部 脳神経内科、³愛媛大学 医学部 脳
神経外科
- O1-35 てんかん外科手術における術中皮質脳波の有用性の検討
○山田 大輔¹、菊池 隆幸¹、光野 優人¹、下竹 昭寛²、山尾 幸広¹、吉田 和道¹、
宮本 享¹、池田 昭夫³
¹京都大学 脳神経外科、²京都大学 脳神経内科、³京都大学 てんかん・運動異常生理学講
座

一般演題 (口演) 7 精神疾患

11月24日(木) 13:20～14:00 (第6会場)

座長：鬼塚 俊明 (九州大学大学院医学研究院神経画像解析学講座)

高木 俊輔 (東京医科歯科大学精神行動医科学分野)

- O1-36 経頭蓋直流刺激 (tDCS) の統合失調症の社会認知機能障害に対する改善効果
○山田 悠至¹、末吉 一貴²、横井 優磨³、稲川 拓磨⁴、平林 直次¹、白間 綾²、
住吉 太幹²
¹国立精神・神経医療研究センター病院 司法精神診療部、²国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所児童・予防精神医学研究部、³国立精神・神経医療研究センター病院 教育研修部、
⁴国立精神・神経医療研究センター病院 精神診療部
- O1-37 情動刺激に伴う脳活動の空間的・時間的推移
○加藤 隆^{1,2}、武井 雄一²、須永 匡一²、大井 麗子²、三村 将³、福田 正人²
¹つつじメンタルホスピタル、²群馬大学大学院医学系研究科 神経精神医学分野、³慶應義塾
大学医学部精神・神経科学教室

- O1-38 脳磁図による双極性障害の安静時ネットワークの検討
 ○須永 匡一¹、武井 雄一¹、加藤 隆^{1,2}、大井 麗子¹、田川 みなみ³、須藤 友博³、櫻井 敬子¹、福田 正人¹
¹群馬大学大学院医学系研究科神経精神医学、²つつじメンタルホスピタル、³群馬県立精神医療センター
- O1-39 治療抵抗性統合失調症における40Hz聴性刺激誘発脳波の検討
 ○尾久 守侑^{1,2}、松下 佳鈴¹、本多 栞¹、和田 真孝¹、田村 俊介³、竹ノ内 一雅⁴、戸張 維^{1,5}、楠戸 恵介⁶、加藤 英生⁷、小泉 輝樹²、新井 脩泰¹、是木 明宏²、松井 三枝⁷、内田 裕之⁸、藤井 進也⁵、女屋 光基²、平野 羊嗣³、三村 将¹、中島 振一郎^{1,9}、野田 賀大¹
¹慶應義塾大学 医学部 精神・神経科学教室、²国立病院機構 下総精神医療センター 精神科、³九州大学大学院医学研究院 精神病態医学、⁴国立病院機構 下総精神医療センター 研究検査科、⁵慶應義塾大学 環境情報学部、⁶国立病院機構 千葉医療センター 精神科、⁷国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター てんかん診療部、⁸金沢大学 国際基幹教育院、⁹Multimodal Imaging Group, Research Imaging Centre, Centre for Addiction and Mental Health
- O1-40 LDAEP ; Loudness dependence auditory evoked potentials と聴覚変化関連反応の関連性
 ○藤田 貢平¹、竹内 伸行^{1,2}、藤田 雄輝³、山羽 亜実³、神谷 妙子³、兼本 浩祐¹、乾 幸二^{4,5}、西原 真理^{1,6}
¹愛知医科大学病院 精神神経科、²岡崎市民病院 精神科、³愛知医科大学病院 中央臨床検査部、⁴愛知県医療療育総合センター 発達障害研究所、⁵自然科学研究機構 生理学研究所、⁶愛知医科大学病院 学際的痛みセンター

一般演題 (口演) 8 てんかん 01

11月24日(木) 14:10 ~ 14:50 (第6会場)

座長：赤松 直樹 (国際医療福祉大学医学部脳神経内科・福岡山王病院)

稲次 基希 (東京医科歯科大学 脳神経外科)

- O1-41 頭蓋内電極留置を施行した薬剤抵抗性てんかん患者における心拍変動解析による発作予知
 ○稲次 基希¹、橋本 聡華¹、大出 李雲²、宮島 美穂³、藤原 幸一²、前原 健寿¹
¹東京医科歯科大学 脳神経外科、²名古屋大学 工学研究科、³東京医科歯科大学 心療・緩和医療学分野
- O1-42 定量的脳波解析によるてんかん性スパズムに対する術前発作予後予測
 ○飯村 康司、鈴木 皓晴、三橋 匠、上田 哲也、西岡 和輝、中島 円、菅野 秀宣
 順天堂大学 脳神経外科
- O1-43 Recurrent Neural Network によるてんかん性異常波と健常脳波の判別
 ○砥山 峻太郎¹、村松 歩¹、原地 絢斗¹、山本 祐輔²、長原 一³、武村 紀子³、水野 (松本) 由子^{1,2,4}、下條 真司⁴
¹兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 データ計算科学専攻、²兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科 応用情報科学専攻、³大阪大学データビリティフロンティア機構、⁴大阪大学サイバーメディアセンター

- O1-44 ルーチン脳波から EEG ヘッドセット電極へのリモンタージュ：後方視的評価
 ○加藤 量広¹、三浦 祐太郎²、釘崎 里咲²、大友 智³
¹みやぎ県南中核病院 脳神経内科、²みやぎ県南中核病院 検査診療部検査部、³みやぎ県南中核病院 脳神経外科
- O1-45 成人発症の脳炎後てんかんに対して切除外科治療が奏功した4症例
 ○萩原 真斗^{1,2}、川口 典彦¹、臼井 直敬¹、荒木 保清¹、近藤 聡彦¹、田中 章景²、高橋 幸利¹
¹静岡てんかん・神経医療センター てんかん科、²横浜市立大学大学院医学研究科 神経内科学・脳卒中医学

一般演題（口演）9 てんかん 02

11月25日（金） 8:30～9:30（第6会場）

座長：白水 洋史（国立病院機構西新潟中央病院 機能脳神経外科）
 大友 智（みやぎ県南中核病院脳神経外科）

- O2-01 発作後心静止を呈したてんかん患者の臨床的特徴
 ○此松 和俊^{1,2}、神 一敬¹、曾我 天馬^{1,2}、柿坂 庸介¹、青木 正志²、中里 信和¹
¹東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野、²東北大学大学院医学系研究科 神経内科学分野
- O2-02 脳底部に最大陰性電位をもち左右対称性の発作間欠期てんかん性放電を呈する症例の特徴
 ○青木 優真¹、川口 典彦²、鈴木 菜摘¹、下枝 弘和¹、荒木 保清²、高橋 幸利²
¹国立病院機構 静岡てんかん神経医療センター 検査科、²国立病院機構 静岡てんかん神経医療センター てんかん科
- O2-03 側頭葉てんかんの発作時皮質脳波における Connectivity analysis と発作拡張メカニズム
 ○鈴木 皓晴¹、繆 堯²、田中 聡久³、菅野 秀宣¹
¹順天堂大学 脳神経外科、²東京農工大学 大学院工学府、³東京農工大学 大学院工学研究科
- O2-04 SEEG による脳深部機能マッピングの可能性
 ○西岡 和輝^{1,2}、三橋 匠^{1,2}、上田 哲也¹、鈴木 皓晴¹、飯村 康司¹、中島 円¹、菅野 秀宣¹
¹順天堂大学医学部附属順天堂医院てんかんセンター、²順天堂大学医学部附属練馬病院脳神経外科
- O2-05 脳波モニタリングにおける発作リスク予測スコアの検討
 ○大友 智¹、加藤 量広²、三浦 祐太郎³、釘崎 里咲³、井上 敬¹
¹みやぎ県南中核病院 脳神経外科、²みやぎ県南中核病院 脳神経内科、³みやぎ県南中核病院 検査診療部検査部

- O2-06 Critical Care 領域における持続脳波モニタリング
 ○中川 俊¹、中本 英俊¹、江川 悟史^{1,2}
¹TMG あさか医療センター 神経集中治療部、脳神経外科、脳卒中てんかんセンター、
²Columbia University Irving Medical Center Neurological ICU
- O2-07 MEG による内側側頭葉てんかんの spike onset zone 解析
 ○白水 洋史¹、増田 浩¹、福多 真史¹、亀山 茂樹²
¹国立病院機構西新潟中央病院 機能脳神経外科、²新潟聖籠病院 脳神経外科

一般演題 (口演) 10 リハビリテーション

11月25日 (金) 9:40 ~ 10:40 (第6会場)

座長：藤原 俊之 (順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学)
 正門 由久 (東海大学医学部 リハビリテーション科)

- O2-08 慢性期脳卒中片麻痺患者における電気刺激と健側上肢の使用制限の併用療法の効果 ~ 忍容性試験 ~
 ○山田 祐歌、川上 途行、紙本 貴之、辻 哲也
 慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室
- O2-09 空気圧人工筋肉付き足関節ロボットを用いた歩行練習が片麻痺歩行に与える影響
 ○久保 峰鳴^{1,2}、間野 直人³、桑原 嵩幸³、中條 雄太³、森 公彦⁴、森 拓也¹、寺前 達也⁵、野田 智之⁵、長谷 公隆¹
¹関西医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座、²大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部、³関西医科大学医学部附属病院 リハビリテーション科、⁴関西医科大学 リハビリテーション学部、⁵国際電気通信基礎技術研究所 (ATR)
- O2-10 右中指の触覚入力による、右第一背側骨間筋の興奮性抑制
 ○小田 仁志¹、辻中 椋¹、福田 志保²、澤口 靖¹、平岡 浩一³
¹大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究所、²大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究所、³大阪公立大学 医学部リハビリテーション学科
- O2-11 慢性期脳卒中患者における痙縮の定量評価の試み
 ○岡和田 愛実^{1,2,3}、棚町 兼也^{1,2}、桑原 渉^{1,2}、川上 途行¹、金子 文成^{1,2}
¹慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室、²東京都立大学 人間健康科学研究科、³神奈川県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科
- O2-12 シート型脳波計による手工芸課題中の Fm θ の測定と状態不安の解析
 ○上野 慶太¹、石井 良平^{1,2,4}、森田 凜³、上田 将也¹、城間 千奈¹、白岩 圭悟⁴、大類 淳矢⁴、畑 真弘²、石原 務⁵、内藤 泰男¹
¹大阪公立大学大学院リハビリテーション学研究所、²大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室、³大阪府立大学地域保健学域総合リハビリテーション学類、⁴大阪河崎リハビリテーション大学作業療法学専攻、⁵堺看護専門学校

- O2-13 大腿前面への磁気刺激による外側広筋と中間広筋の筋厚変化 ～超音波画像による筋厚測定
の信頼性分析～
○阿部 玄治^{1,2}、トウ セシュウ²、森 仁³、八島 建樹³、金高 弘恭⁴、出江 紳一^{2,5}
¹東北文化学園大学 医療福祉学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻、²東北大学大
学院 医学系研究科 肢体不自由学分野、³株式会社 IFG、⁴東北大学大学院 歯学研究科 歯
学イノベーションリエゾンセンター 異分野融合部門、⁵東北大学大学院 医工学研究科 リ
ハビリテーション医工学分野
- O2-14 楽器演奏者のロバスタなタッピングリズムを支持する歩調取り機構
○伊藤 佳奈実¹、堀之内 峻之¹、松本 卓也^{1,2}、柚木 啓輔¹、石田 晴輝¹、渡邊 龍憲³、
桐本 光¹
¹広島大学大学院 医系科学研究科 感覚運動神経科学、²日本学術振興会 特別研究員、³青
森県立保健大学 健康科学部 理学療法学科

一般演題（口演）11 術中モニタリング02

11月25日（金） 10:50～11:40（第6会場）

座長：菊池 隆幸（京都大学大学院医学研究科 脳神経外科）

深谷 親（日本大学医学部 脳神経外科・リハビリテーション医学）

- O2-15 術中神経モニタリングにおける体性感覚誘発電位の加算周波数増高の有用性
○杉山 聡、岩間 紗英、小野田 拓也
富士脳障害研究所附属病院 検査科
- O2-16 片側顔面けいれんに対する微小血管減圧術の術後評価に Blink Reflex を用いた検討
○西脇 啓太、藤田 稜人、早川 華澄
半田市立半田病院 臨床検査技術科
- O2-17 機能的半球離断における術中 MEP の検討
○佐々木 亮太¹、田村 健太郎¹、山崎 慎太郎¹、高谷 恒範²、川口 昌彦³、
中瀬 裕之¹
¹奈良県立医科大学 脳神経外科、²奈良県立医科大学附属病院 中央検査部、³奈良県立医科
大学 麻酔科
- O2-18 演題取り下げ
- O2-19 術中の中心溝・一次運動野の同定において MEP と SEP の所見が乖離を示した一例
○羽柴 哲夫¹、板倉 毅²、岩村 晴香¹、武田 純一¹、吉村 晋一¹、天神 博志¹、
埜中 正博¹、浅井 昭雄¹
¹関西医科大学 脳神経外科、²関西医科大学 整形外科
- O2-20 術中モニタリングとしての CCEP の経験
○本山 靖¹、松岡 龍太¹、濱田 直弥²、三井 貴晶¹、中島 司¹、速水 宏達¹、福留 賢二¹、
鄭 倫成¹、新 靖史¹、明田 秀太¹
¹大阪警察病院 脳神経外科、²大阪警察病院 臨床工学科

一般演題（口演）12 体性感覚誘発電位・体性感覚誘発磁界

11月25日（金） 13:20～14:00（第6会場）

座長：菅野 彰剛（東北大学大学院工学研究科 先端スピントロニクス医療応用工学
共同研究講座）

諏訪園 秀吾（独立行政法人国立病院機構沖縄病院 脳・神経・筋疾患研究セ
ンター）

- O2-21 脛骨神経刺激体性感覚誘発電位において、N21電位を記録するための探査電極部位はどこが最も適切か？
○大石 知瑞子^{1,4}、三浦 孝顕²、濱田 雄一^{3,4}、千葉 厚郎¹、園生 雅弘⁴
¹杏林大学病院 脳神経内科、²三浦内科医院、³住友病院 脳神経内科、⁴帝京大学病院 脳神経内科
- O2-22 筋強直性ジストロフィーにおける下肢刺激体性感覚誘発電位の時間周波数解析
○諏訪園 秀吾¹、荒生 弘史²、上田 幸彦³、前堂 志乃³
¹独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院 脳・神経・筋疾患研究センター、²大正大学 心理社会学部 人間科学科、³沖縄国際大学 総合文化学部 人間福祉学科
- O2-23 視神経脊髄炎と多発性硬化症の鑑別における脛骨神経SEPの有用性の検討
○神林 隆道¹、小川 剛¹、伊藤 達哉¹、北國 圭一¹、大石 知瑞子²、畑中 裕己¹、園生 雅弘¹
¹帝京大学 医学部 脳神経内科、²杏林大学 医学部 脳神経内科
- O2-24 アンジェルマン症候群、プラダウィリー症候群における体性感覚誘発磁場反応の相違
○江川 潔、朝比奈 直子、白石 秀明
北海道大学医学部小児科
- O2-25 筋萎縮性側索硬化症では片側のみで正中神経刺激巨大体性感覚誘発電位を認めることがある
○板橋 泉¹、浅黄 優¹、四條 友望²、鈴木 直輝²、坂本 美佳¹、佐藤 貴文¹、小澤 鹿子¹、青木 正志²、三木 俊¹、中里 信和¹
¹東北大学病院生理検査センター、²東北大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野

一般演題（口演）13 筋電図・神経伝導検査・誘発筋電図01

11月25日（金） 14:10～14:50（第6会場）

座長：今井 富裕（国立病院機構箱根病院）

植松 明和（国立病院機構箱根病院）

- O2-26 炎症性筋疾患のEULAR / ACR分類基準における針筋電図の役割
○北國 圭一、内田 雄大、畑中 裕己、小林 俊輔、園生 雅弘
帝京大学 医学部 脳神経内科
- O2-27 Tele-EMGトレーニングシステムの開発
○関口 兼司、野田 佳克、末廣 大知、林 正裕、的場 俊、松本 理器
神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野

- O2-28 短母指外転筋で持続する、非典型的ミオキミア
 ○村瀬 永子¹、後藤 昌弘²、幸原 伸夫³、木村 淳⁴
¹国立病院機構 奈良医療センター 脳神経内科、²国立病院機構 京都医療センター 脳神経内科、³神戸市立医療センター 中央市民病院 脳神経内科、⁴Department of Neurology, Division of Clinical Neuropsychology, University of Iowa Health Center
- O2-29 ピエゾ素子センサーを用いた興奮収縮連関評価法
 ○廣瀬 文吾¹、浅田 優太²、木村 俊紀¹、津田 笑子¹、山内 理香¹、北尾 るり子¹、阿部 達哉¹、大熊 彩¹、三原 正敏¹、荒巻 晴道²、荻野 裕¹、今井 富裕¹
¹国立病院機構 箱根病院 神経内科、²国立病院機構 箱根病院 リハビリテーション科
- O2-30 サルコペニアに対する包括的リハビリテーション介入とF波の変化
 ○松元 秀次¹、豊栄 峻²、東條 竜二³、中村 俊博³
¹筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター、²鹿児島大学病院リハビリテーション科、³アクラス中央病院リハビリテーション科

一般演題 (口演) 14 てんかん 03

11月25日(金) 16:30～17:10 (第6会場)

座長：國枝 武治 (愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座)

藤井 正美 (山口県立総合医療センター 脳神経外科)

- O2-31 てんかん性スパズムに対する脳梁離断術後の発作時脳波非対称化は、局在性焦点を示唆する
 ○内田 大貴¹、小野 智憲^{1,2}、本田 涼子^{2,3}、馬場 史郎⁴、戸田 啓介⁵、馬場 啓至⁶
¹国立病院機構 長崎医療センター 脳神経外科、²国立病院機構 長崎医療センター てんかんセンター、³国立病院機構 長崎医療センター 小児科、⁴長崎大学 脳神経外科、⁵国立病院機構 長崎川棚医療センター 脳神経外科、⁶西諫早病院 てんかんセンター
- O2-32 突発性のてんかん性放電とは異なるてんかん性脳波異常を機械学習にて検出する試み
 ○山口 高弘¹、岡留 敏樹¹、向野 隆彦¹、上原 平²、下川 能史³、重藤 寛史⁴、磯部 紀子¹
¹九州大学大学院 医学系学府 神経内科学分野、²国際医療福祉大学成田病院脳神経内科、³九州大学病院脳神経外科、⁴九州大学大学院医学研究院保健学部門検査技術科学分野
- O2-33 SEEG 後に posterior quadrant disconnection (PQD) と insulectomy を行った症例に対する multitask high-gamma mapping および右側頭頭頂葉機能解析
 ○中江 俊介¹、公文 将備¹、早川 基治¹、佐藤 百合子²、稲本 陽子³、宇田 武弘⁴、三橋 匠⁵、福永 雅喜⁶、廣瀬 雄一¹
¹藤田医科大学 医学部 脳神経外科、²藤田医科大学病院 リハビリテーション部、³藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科、⁴大阪公立大学 医学部 脳神経外科、⁵順天堂大学 医学部 脳神経外科、⁶自然科学研究機構生理学研究所 心理生理学部門

- O2-34 手指を用いた行為により誘発され固有補足運動野の関与が示唆された反射てんかんの1例
 ○山本 直寛¹、井上 岳司¹、宇田 武弘^{2,3}、山田 直紀¹、温井 めぐみ^{1,4}、九鬼 一郎¹、
 馬場 良子²、國廣 誉世²、岡崎 伸^{1,4}
¹大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター 小児脳神経内科、²大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター、小児脳神経外科、³大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経外科、⁴大阪市立総合医療センター 小児言語科
- O2-35 Sustainable, collaborative EEG learning with a nationwide webinar
 ○音成 秀一郎^{1,2}、野中 恵^{1,2}、山田 英忠¹、石橋 はるか^{1,2}、竹林 佳子¹、上利 大³、
 宍戸 丈郎⁴、飯田 幸治⁵、丸山 博文^{1,2}
¹広島大学病院 脳神経内科、²広島大学病院 てんかんセンター、³広島市立広島市民病院 脳神経内科、⁴広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経内科、⁵広島大学病院 脳神経外科

一般演題 (口演) 15 運動ニューロン疾患等

11月25日(金) 17:20 ~ 18:20 (第6会場)

座長：目崎 高広 (榊原白鳳病院 脳神経内科)

濱野 利明 (関西電力病院)

- O2-36 Cerebellar ataxia with neuropathy and vestibular areflexia syndrome における線維束性収縮と運動ニューロン障害
 ○宮地 洋輔¹、土井 宏¹、宮武 聡子^{2,3}、伊東 毅¹、林 紀子¹、東山 雄一¹、
 木村 活生⁴、岸田 日帯⁴、竹内 英之¹、松本 直通²、上田 直久⁴、田中 章景¹
¹横浜市立大学 神経内科学・脳卒中医学、²横浜市立大学附属病院 遺伝子診療科、³横浜市立大学医学研究科 遺伝学教室、⁴横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経内科
- O2-37 筋萎縮性側索硬化症において Paradoxical abdominal movement を呈する例の検討
 ○渡部 俊介^{1,2}、関口 兼司²、末廣 大知²、野田 佳克²、松本 理器²
¹神戸赤十字病院 脳神経内科、²神戸大学大学院医学研究科脳神経内科学
- O2-38 運動ニューロン疾患の一次運動野の容積と感覚運動ネットワークの活動性との関連
 ○佐光 亘^{1,2}、土師 正太郎²、阿部 考志³、大崎 裕亮²、松本 友暉³、原田 雅史³、
 和泉 唯信²
¹順天堂大学 医学部 神経学講座、²徳島大学 医学部 臨床神経科学分野、³徳島大学 医学部 放射線医学分野
- O2-39 遠隔電場電位 CMAP は ALS における信頼性の高い電気生理マーカーである
 ○東原 真奈¹、山崎 博輝²、和泉 唯信²、大石 知瑞子³、野寺 裕之⁴、村山 繁雄¹、
 梶 龍兒⁵、園生 雅弘⁶
¹東京都健康長寿医療センター 脳神経内科・脳卒中科、²徳島大学 医学部 脳神経内科、
³杏林大学 医学部 脳神経内科、⁴天理よろづ相談所病院 脳神経内科、⁵国立病院機構 宇多野病院 脳神経内科、⁶帝京大学 医学部 脳神経内科

- O2-40 筋萎縮性側索硬化症の確定診断以前の神経生理検査所見についての検討
 ○大森 まいこ¹、正門 由久^{2,3}、里宇 明元¹、櫛田 幸¹、杉山 瑤¹、朝倉 めぐみ^{1,2}、
 岡 阿沙子^{1,4}、益田 結子¹、堀川 ゆい子¹、久保 悠¹、中井 咲貴子¹、中館 陽恵¹、
 石川 晴美⁴、辻 哲也³
¹独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 リハビリテーション科、²慶應義塾大学 医学部
 リハビリテーション医学教室、³東海大学 医学部 リハビリテーション科、⁴独立行政法人
 国立病院機構 埼玉病院 神経内科
- O2-41 脳神経内科と連携した診断体制下における上肢脱力疾患での疾病内訳の再検討
 ○藤本 和弘¹、小笠原 淳一²、山本 学¹
¹JCHO 徳山中央病院 整形外科、²JCHO 徳山中央病院 脳神経内科
- O2-42 胸郭出口症候群患者における腕神経叢部尺骨神経誘発磁界の検討
 ○朴 正旭¹、安藤 宗治¹、佐藤 慎司²、外山 雄康¹、板倉 毅¹、谷 陽一¹、石原 昌幸¹、
 足立 崇¹、谷口 慎一郎¹、幸原 伸夫¹、齋藤 貴徳¹
¹関西医科大学整形外科学講座、²株式会社リコー

一般演題（口演）16 神経筋接合部・筋疾患 他

11月26日（土） 8:20～9:20（第5会場）

座長：目崎 高広（榊原白鳳病院 脳神経内科）

廣田 伸之（枚方公済病院）

- O3-01 COVID-19 ワクチン接種後に生じた LEMS 様の特徴を呈する神経筋接合部疾患の1例
 ○田中 智子¹、佐竹 果奈¹、太田 雅彦¹、米田 行宏¹、関口 兼司²、影山 恭史¹
¹兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科、²神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学
- O3-02 Nav1.4 ポアドメインの新規ミスセンス変異による高カリウム性周期性四肢麻痺家系の病態解析
 ○瀬川 和樹¹、西山 将広²、森 樹貴¹、久保田 智哉¹、高橋 正紀¹
¹大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 生体病態情報科学講座 臨床神経生理学、²神戸大学
 医学部附属病院 親と子の心療部
- O3-03 回転性めまいを伴う Lambert-Eaton myasthenic syndrome における姿勢動揺のパワースペクトル解析
 ○黒岩 良太¹、澁谷 和幹¹、鶴沢 颯之¹、青木 玲二¹、村田 淳²、桑原 聡¹
¹千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学、²千葉大学医学部附属病院 リハビリテーション
 部
- O3-04 3回目の筋電図検査で診断に至った抗 MuSK 抗体陽性重症筋無力症の一例
 ○谷 美紀¹、大崎 裕亮^{2,3}、山崎 博輝²、福島 功士²、和泉 唯信^{2,3}
¹徳島大学病院 医療技術部 臨床検査技術部門、²徳島大学病院 脳神経内科、³徳島大学大
 学院 医歯薬学研究部 臨床神経科学分野
- O3-05 姿勢の変化に応答する脳波律動
 ○藤尾 公哉、武田 賢太、河島 則天
 国立障害者リハビリテーションセンター研究所

O3-06 Modulation of coherence between cortex and subthalamic nucleus by deep brain stimulation in Parkinson disease

○寺田 祐太¹、島 淳^{1,2}、武田 清明¹、坂戸 勇介¹、酒巻 春日¹、西田 聖¹、
吉村 賢二¹、和田 一孝¹、澤村 正典¹、中西 悦郎¹、山門 穂高¹、河村 祐貴¹、立岡 悠¹、
三村 直哉¹、小林 勝哉¹、宇佐美 清英^{1,3}、松橋 眞生^{1,3}、菊池 隆幸⁴、池田 昭夫^{1,3}、
高橋 良輔¹、澤本 伸克^{1,5}

¹Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine、²Human Brain Research Center, Kyoto University Graduate School of Medicine、³Department of Epilepsy, Movement Disorders and Physiology, Kyoto University Graduate School of Medicine、
⁴Department of Neurosurgery, Kyoto University Graduate School of Medicine、⁵Department of Human Health Sciences, Kyoto University Graduate School of Medicine

O3-07 マインドフルネス下における経頭蓋直流電流刺激による抗不安作用と刺激前脳波の関係

○西田 圭一郎、南 翔太、桂 功士、上田 紗津貴、越川 陽介、池田 俊一郎、
吉村 匡史、木下 利彦
関西医科大学 精神神経科講座

一般演題 (口演) 17 脳機能画像 (fMRI・NIRS 等)

11月26日(土) 8:20~9:20 (第6会場)

座長：花川 隆 (京都大学大学院医学研究科 脳統合イメージング分野)
石井 良平 (大阪公立大学大学院リハビリテーション学研究所)

O3-08 視床痛における機能結合の変化の探索

○董 冬¹、細見 晃一²、森 信彦²、貴島 晴彦²、齋藤 洋一³

¹大阪大学 基礎工学研究科 機能創成専攻、²大阪大学 大学院医学系研究科 脳神経外科学、
³篤友会リハビリテーションクリニック

O3-09 側頭葉てんかん患者における記憶機能の FDG-PET による解剖学的検討

○三村 直哉¹、下竹 昭寛¹、戸島 麻耶¹、十川 純平²、坂本 光弘³、村井 智彦⁴、
武山 博文⁵、伏見 育崇⁶、岡田 知久⁷、島 淳⁸、澤本 伸克⁹、高橋 良輔¹、
池田 昭夫¹⁰

¹京都大学大学院医学研究科 臨床神経学、²京都大学大学院医学研究科 呼吸管理睡眠制御学講座、³洛和会音羽病院 脳神経内科、⁴京都市立病院 神経内科、⁵大津赤十字病院 脳神経内科、⁶京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座 (画像診断学・核医学)、⁷京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター、⁸京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター 神経機能回復・再生医学講座、⁹京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻、
¹⁰京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座

O3-10 統合失調症の全脳及び局所脳血流と治療反応性の関連の検討

○本多 栞¹、尾久 守侑^{1,2}、野田 賀大¹、松下 佳鈴¹、戸張 維³、楠戸 恵介⁴、加藤 英生⁵、
小泉 輝樹²、内田 裕之¹、藤井 進也³、三村 将¹、中島 振一郎¹

¹慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室、²国立病院機構 下総精神医療センター 精神科、
³慶應義塾大学 環境情報学部、⁴国立病院機構 千葉医療センター 精神科、⁵国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター てんかん診療部

- O3-11 二重過程理論を用いた馴化に強い脳機能計測法についての予備的研究
 ○菊地 千一郎¹、西沢 祐亮^{1,2}、土屋 謙仕^{1,3}、下田 佳央莉¹、平尾 一樹¹、櫻井 敬子⁴、
 武井 雄一⁴、福田 正人⁴、三分一 史和⁵
¹群馬大学大学院 保健学研究科 リハビリテーション学講座、²博仁会 第一病院、³長野保
 健医療大学 保健科学部、⁴群馬大学大学院 医学系研究科 神経精神医学教室、⁵統計数理研
 究所 モデリング研究系
- O3-12 タスクスイッチングには異なる時間動態・機能を有する大規模脳内ネットワークが関与する
 ○三橋 匠¹、飯村 康司¹、鈴木 皓晴¹、上田 哲也¹、西岡 和輝¹、中島 円¹、浅野 英司²、
 菅野 秀宣¹
¹順天堂大学医学部脳神経外科 / てんかんセンター、²ウェイン州立大学医学部小児科・神経内
 科
- O3-13 健常者における神経ネットワーク構造と気質・性格特徴の関連
 ○川崎 康弘¹、小出 蓉子¹、大畑 郁乃¹、片岡 譲¹、嶋田 貴充^{1,2}、長澤 達也¹、
 上原 隆¹
¹金沢医科大学 精神神経科学、²医療法人積仁会岡部病院
- O3-14 自由走行と加速走行運転時の自動車を停止線に停車しようとする時の脳活動—機能的近赤外光
 (fNIRS) を用いた検討—
 ○平野 大輔^{1,2}、木村 修豪^{1,3}、矢野 羽奈²、榎 未来^{1,4}、相川 真弥^{1,4}、谷口 敬太⁵、
 後藤 純信^{1,6,7}、谷口 敬道^{1,8}
¹国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科、²国際医療福祉大学 保健医療学部 作業療法
 学科、³国際医療福祉大学市川病院 リハビリテーション室、⁴国際医療福祉大学塩谷病院 リ
 ハビリテーション室、⁵慶應義塾大学大学院 医学研究科 精神・神経科学教室、⁶国際医療福
 祉大学 医学部 医学科 生理学教室、⁷国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 作業療法学
 科、⁸国際医療福祉大学 成田保健医療学部 作業療法学科

一般演題 (口演) 18 脳波一般・脳電位分布・二次解析 01

11月26日(土) 8:20～9:20 (第7会場)

座長：松本 理器 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野)

加藤 量広 (みやぎ県南中核病院脳神経内科)

- O3-15 通常脳波検査におけるワイドバンド EEG 解析の有用性
 ○大川 聡、深谷 浩史、金澤 瀬莉香
 市立秋田総合病院 脳神経内科
- O3-16 不安状態の違いによる情動刺激後における脳波による脳内ネットワークの媒介中心性
 ○山本 祐輔¹、村松 歩²、原地 絢斗²、長原 一³、武村 紀子³、水野 (松本) 由子^{1,2,4}、
 下條 真司⁴
¹応用情報科学研究科応用情報科学専攻、²兵庫県立大学大学院情報科学研究科データ計算科学
 専攻、³大阪大学データビリティフロンティア機構、⁴大阪大学サイバーメディアセンター

- O3-18 頰電極を含む少数電極による側頭部てんかん性放電の検出特性の検討
 ○甲田 一馬¹、木村 正夢嶺¹、森本 耕平¹、的場 健人¹、岡山 公宣^{1,2}、十河 正弥¹、
 松本 理器¹
¹神戸大学 大学院 医学研究科 脳神経内科学分野、²北播磨総合医療センター 脳神経内科
- O3-19 身体化錯覚が生じた部位に対する視覚刺激が疼痛感覚に及ぼす影響
 ○竹尾 雄飛^{1,2}、原 正之³、大平 岳⁴、菅田 陽怜^{2,4}
¹大分大学医学部附属病院 リハビリテーション部、²大分大学大学院医学系研究科博士課程医学専攻、³埼玉大学理工学研究科、⁴大分大学福祉健康科学部理学療法コース
- O3-20 Post-operative cerebellar mutism syndrome における経時的な頭皮脳波の power spectrum および phase lag index の変化と臨床的改善の相関の検討
 ○荒井 勇人¹、岡西 徹¹、大栗 聖由²、金井 創太郎¹、前垣 義弘¹
¹鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科、²香川県立保健医療大学 保健医療学部臨床検査学科
- O3-21 類義語判断課題による側頭葉前方底部の意味処理機能マッピング
 ○下竹 昭寛¹、小林 勝哉¹、宇佐美 清英²、山尾 幸広³、菊池 隆幸³、松橋 眞生²、
 國枝 武治⁴、宮本 享³、高橋 良輔¹、松本 理器⁵、池田 昭夫²
¹京都大学 臨床神経学、²京都大学 てんかん・運動異常生理学講座、³京都大学 脳神経外科学、⁴愛媛大学 脳神経外科、⁵神戸大学 脳神経内科学分野

一般演題 (口演) 19 末梢神経疾患 01

11月26日(土) 9:30 ~ 10:30 (第5会場)

座長：佐々木 一朗 (神戸市立医療センター中央市民病院)

大石 知瑞子 (杏林大学病院脳神経内科)

- O3-22 Charcot-Marie-Tooth 病と chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy との鑑別における compound muscle action potential duration ratio の有用性
 ○北大路 隆正、能登 祐一、小島 雄太、辻 有希子、森井 芙貴子、水野 敏樹、
 中川 正法
 京都府立医科大学大学院 医学研究科 脳神経内科学
- O3-23 厳格な血糖管理による糖尿病性神経障害の長期予後
 ○狩野 裕樹、澁谷 和幹、水地 智基、青墳 佑弥、諸岡 茉里恵、大谷 亮、大櫛 萌子、
 三澤 園子、桑原 聡
 千葉大学医学部附属病院 脳神経内科
- O3-24 脱髄性ギラン・バレー症候群における回復期伝導遅延の病理学的検討
 ○国分 則人¹、濱口 眞衣¹、松田 葉月²、鈴木 圭輔¹
¹獨協医大 脳神経内科、²獨協医大 病理部
- O3-25 神経核内封入体病に末梢神経の臨床・生理学的検討
 ○大谷 亮¹、澁谷 和幹¹、鈴木 陽一¹、水地 智基¹、狩野 裕樹¹、青墳 佑弥¹、
 大櫛 萌子¹、三澤 園子¹、曾根 淳²、桑原 聡¹
¹千葉大学 大学院 医学研究院 脳神経内科学、²愛知医科大学加齢医科学研究所

- O3-26 BNT162b2 ワクチン (Pfizer) 初回接種後に発症した Guillain Barre 症候群の一例
○林 健太、下竹 美由紀、高本 智史、近藤 香、棉本 友香
JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 診療協同部 臨床検査室
- O3-27 小脳性運動失調がみられた AIDP の 1 例
○高井 一志¹、三村 知之¹、松永 徹也¹、谷 栄了¹、木下 奈美¹、長谷川 修²
¹三豊総合病院企業団 リハビリテーション部、²横浜市立大学
- O3-28 神経伝導検査と血清免疫固定法から POEMS 症候群と診断した一例
○時村 瞭¹、原 涼¹、久保田 暁¹、石浦 浩之¹、千葉 晶輝²、小玉 聡¹、代田 悠一郎^{1,3}、濱田 雅¹、戸田 達史¹
¹Department of Neurology, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo、²Department of Hematology and Oncology, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo、³Department of Clinical Laboratory Medicine, The University of Tokyo

一般演題 (口演) 20 脳波一般・脳電位分布・二次解析 02

11月26日(土) 9:30 ~ 10:20 (第6会場)

座長：西田 圭一郎 (関西医科大学 精神神経科学教室)

中本 英俊 (TMG あさか医療センター 脳卒中・てんかんセンター脳神経外科)

- O3-29 睡眠時持続性棘徐波を示すてんかん性脳症児の睡眠脳波と認知機能—脳波周波数解析による電気生理学的検討—
○田丸 径、石井 佐綾香、青柳 閣郎、藤岡 かおる、犬飼 岳史、加賀 佳美
山梨大学 医学部 小児科
- O3-30 急性期脳波における周期性発射遷延に関連する所見の検討
○中本 英俊¹、宮尾 暁¹、橋本 和敏¹、堀 貴弘¹、中川 俊²、藤井 修一²、岡崎 哲²、日野 真彰²、福地 聡子³
¹TMG あさか医療センター 脳神経外科、²TMG あさか医療センター 神経集中治療部、³TMG あさか医療センター 臨床検査科
- O3-31 左右半球間の差が空間性注意に与える影響
○岩切 満梨乃¹、竹尾 雄飛^{1,2}、安部 レオ³、池田 尊司⁴、原 正之⁵、菅田 陽怜^{2,3,6}
¹大分大学医学部附属病院 リハビリテーション部、²大分大学大学院医学系研究科博士課程医学専攻、³大分大学大学院福祉健康科学研究科健康医科学コース、⁴金沢大学こどものこころの発達研究センター、⁵埼玉大学理工学研究科、⁶大分大学福祉健康科学部理学療法コース
- O3-32 深層学習により電気けいれん療法の発作時脳波を治療効果で分類する試み
○東 英樹、明智 龍男
名古屋市立大学大学院 医学研究科 精神・認知・行動医学分野
- O3-33 ペランパネル内服期間に一致して出現した言語流暢性異常と非律動性高振幅徐波活動
○増田 洋亮^{1,2}、西村 光代²、荒木 孝太²、藤本 例尚³、石川 栄一^{1,2}
¹筑波大学 医学医療系 脳神経外科、²筑波大学附属病院 てんかんセンター、³聖隷浜松病院てんかんセンター

一般演題 (口演) 21 その他 (AI, ビッグデータ, ME・医工連携等)

11月26日(土) 9:50～10:30 (第7会場)

座長：柳澤 琢史 (大阪大学 高等共創研究院)

菅野 秀宣 (順天堂大学 脳神経外科)

O3-34 脳構造 MRI 画像を用いた神経疾患の年齢予測の検証

○松島 斗真^{1,2}、吉永 健二^{2,3}、高村 恒人⁴、舞草 伯秀^{5,6}、麦倉 俊司⁷、森 菜緒子⁷、布施 昇男⁸、関口 敦^{2,4}、阿部 十也²、花川 隆^{2,3}

¹東京農工大学大学院 工学府 生命工学専攻、²国立精神・神経医療研究センター 脳病態統合イメージングセンター 先進脳画像研究部、³京都大学 医学研究科 脳統合イメージング、⁴国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 行動医学研究部、⁵国立精神・神経医療研究センター 病院放射線診療部、⁶東京大学大学院 総合文化研究科 進化認知科学研究センター、⁷東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 画像統計学分野、⁸東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 バイオマーカー探索分野

O3-35 AIにより小児頭皮脳波からてんかん発射を検出するための試験的研究

○小林 勝弘、柴田 敬、土屋 弘樹、秋山 倫之
岡山大学 学術研究院医歯薬学域 発達神経病態学

O3-36 脳波と脈波を使用した情動判別のための Multimodal Recurrent Neural Network の開発

○原地 絢斗¹、山本 祐輔²、村松 歩¹、長原 一³、武村 紀子³、水野 (松本) 由子^{1,2,4}、下條 真司⁴

¹兵庫県立大学大学院 情報科学研究科、²兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科、³大阪大学 データビリティフロンティア機構、⁴大阪大学 サイバーメディアセンター

O3-37 しびれと Quality Of Life の関係性

○永井 修平、丹羽 英美、寺嶋 祐貴、猪狩 裕紀、牛田 享宏
愛知医科大学 疼痛医学講座

O3-38 心電図を用いた情動視聴覚刺激が及ぼす不安状態の違いによる心拍変動解析

○田邊 晃史¹、山本 祐輔²、原地 絢斗¹、村松 歩¹、長原 一³、武村 紀子³、水野 (松本) 由子^{1,2,4}、下條 真司⁴

¹兵庫県立大学大学院 情報科学研究科、²兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科、³大阪大学 データビリティフロンティア機構、⁴大阪大学 サイバーメディアセンター

一般演題 (口演) 22 磁気刺激

11月26日(土) 10:40～11:40 (第5会場)

座長：花島 律子 (鳥取大学医学部脳神経医科学講座 脳神経内科学分野)

阿部 十也 (国立精神神経医療研究センター)

O3-39 反復脊髄神経磁気刺激の安全性の review

○松本 英之¹、宇川 義一²、花島 律子³

¹三井記念病院 脳神経内科、²福島医科大学 ヒト神経生理学講座、³鳥取大学 脳神経内科

- O3-40 上肢の神経障害性疼痛に対する反復経頭蓋磁気刺激の長期介入試験
 ○細見 晃一¹、西 麻哉¹、森 信彦¹、三宅 颯光²、山田 知美³、林 燦碩⁴、松木 明好⁵、
 城野 靖朋⁶、董 冬⁷、Khoo Hui Ming¹、谷 直樹¹、押野 悟¹、貴島 晴彦¹、齋藤 洋一^{7,8}
¹大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学、²東北大学大学院医学系研究科、³大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部データセンター、⁴大阪大学大学院生命機能研究科、⁵四條畷学園大学リハビリテーション学部、⁶奈良学園大学保健医療学部リハビリテーション学科、⁷大阪大学大学院基礎工学研究科、⁸篤友会リハビリテーションクリニック
- O3-41 ALS における経頭蓋磁気刺激検査 (TMS) の特徴
 ○若松 翼¹、寺田 達弘²、望月 遥¹、鈴木 菜摘¹、下枝 弘和¹、高嶋 浩嗣²、松平 敬史²、
 川口 典彦²、荒木 保清²、小尾 智一²
¹国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 臨床検査科、²国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 脳神経内科
- O3-42 背外側前頭前野における単発 TMS 誘発脳波の実刺激および偽刺激コイル条件の比較による評価
 ○高野 万由子^{1,2}、和田 真孝¹、本多 栞¹、谷口 敬太¹、三村 悠¹、戸張 維¹、
 中島 振一郎¹、三村 将¹、野田 賀大¹
¹慶應義塾大学 医学部 精神・神経科学教室、²帝人ファーマ株式会社 医療技術研究所
- O3-43 経頭蓋磁気刺激 - 脳波同時計測を用いた連合性ペア刺激パラダイムによる治療抵抗性うつ病における神経可塑性の評価
 ○金子 直嗣¹、和田 真孝²、高野 万由子^{2,3}、谷口 敬太²、本多 栞²、中島 振一郎²、
 三村 将²、野田 賀大²
¹東京大学 総合文化研究科、²慶應義塾大学大学院 医学研究科 精神・神経科学教室、³帝人ファーマ株式会社 医療技術研究所
- O3-44 適応型および連続型の異なる運動学習が AP-LM 潜時差と運動野皮質内抑制低下に及ぼす影響について
 ○丸山 敦夫^{1,2}、衛藤 誠二²、河村 健太郎²、宮良 広大²、塗木 淳夫³、下堂 蘭 恵²、
 濱田 雅⁴
¹東京国際大学人間社会学部、²鹿児島大学医学部リハビリテーション医学、³鹿児島大学共通教育センター、⁴東京大学医学部付属病院
- O3-45 神経障害性疼痛に対する経頭蓋磁気刺激マッピングによる一次運動野機能局在と皮質興奮
 ○森 信彦¹、細見 晃一¹、竹内 遼介²、林 燦碩³、董 冬⁴、西 麻哉¹、
 Khoo Hui Ming¹、柳澤 琢史^{1,5}、谷 直樹¹、押野 悟¹、齋藤 洋一^{4,6}、貴島 晴彦¹
¹大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学、²名古屋大学大学院 創薬科学研究科、³大阪大学大学院 生命機能研究科、⁴大阪大学大学院基礎工学研究科、⁵大阪大学高等共創研究院、⁶篤友会リハビリテーションクリニック

一般演題 (口演) 23 神経筋超音波・末梢神経筋画像

11月26日(土) 10:40～11:40 (第6会場)

座長：塚本 浩 (けんせいクリニック)

高松 直子 (徳島大学病院 脳神経内科)

- O3-46 超音波ガイドを用いた神経近接法による浅腓骨神経感覚神経伝導検査の有用性
○仲野 春樹、佐浦 隆一
大阪医科薬科大学 総合医学講座リハビリテーション医学教室
- O3-47 筋エコー上の contraction fasciculation による神経原性変化と筋原性変化の鑑別
○的場 俊、野田 佳克、林 正裕、末廣 大知、関口 兼司
神戸大学医学部附属病院脳神経内科
- O3-48 超音波動画を用いた手根管症候群における絞扼性神経障害の検討
○原 由紀則、川野 健一、田尻 康人
東京都立広尾病院 整形外科・末梢神経外科
- O3-49 機械学習を用いたリアルタイム筋超音波定量解析プログラムの開発
○野田 佳克^{1,2}、関口 兼司¹、的場 俊¹、林 正裕¹、末廣 大知¹、松本 理器¹
¹神戸大学大学院 医学研究科 内科学講座脳神経内科学分野、²中田医院
- O3-50 筋超音波検査で ALS と non-ALS の fasciculation は鑑別可能か？
○木田 耕太¹、森島 亮¹、川添 僚也¹、明神 寛暢¹、浅野 友梨¹、木村 英紀¹、岩田 啓³、
篠塚 一摩²、吉本 紅子²、金子 幸子²、村山 典子²、小池 清美²、中山 優季⁴、
小森 隆司²、清水 俊夫¹、高橋 一司¹
¹東京都立神経病院 脳神経内科、²東京都立神経病院 検査科、³千葉県立リハビリテーション病院 リハビリテーション科、⁴東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター 難病看護ケアユニット
- O3-51 脊髄性筋萎縮症と慢性筋疾患における横隔膜エコー・横隔神経伝導検査の比較
○林 正裕、野田 佳克、末廣 大知、的場 俊、関口 兼司、松本 理器
神戸大学医学部附属病院 脳神経内科
- O3-52 手根管症候群診断のための wrist-forearm ratio の施設内基準
○津川 潤¹、坂本 王哉²、竹下 翔¹、白川 佐智子¹、東 登志夫²、坪井 義夫³
¹福岡大学筑紫病院 脳神経内科、²福岡大学筑紫病院 脳神経外科、³福岡大学病院 脳神経内科

一般演題（口演）24 神経伝導検査・誘発筋電図 02

11月26日（土） 10:40～11:40（第7会場）

座長：人見 健文（京都大学医学部附属病院 検査部）

上田 優樹（東京医科大学八王子医療センター 脳神経内科）

O3-53 脊髄誘発磁場計測法の再現性検討

○山本 祐輔¹、川端 茂徳²、渡部 泰士¹、長岡 信頼¹、上中 沙衿¹、石田 洗樹¹、橋本 淳³、田中 雄太³、大川 淳³

¹株式会社リコー リコーフューチャーズBU、²東京医科歯科大学 先端技術医療応用学講座、³東京医科歯科大学大学院 整形外科学分野

O3-54 Extrapolated Reference Values (E-Ref) の正常 cutoff 値は正常者の比率に影響される

○立山 佳祐¹、神林 隆道¹、宮地 洋輔²、園生 雅弘¹

¹帝京大学 医学部 脳神経内科、²横浜市立大学 神経内科学・脳卒中医学

O3-55 重症筋無力症と筋萎縮性側索硬化症の神経反復刺激試験における U-shape の違い（第2報）

○上田 優樹¹、神林 隆道²、宮地 洋輔^{2,3}、高橋 和沙^{2,4}、立山 圭佑²、畑中 裕己²、田口 丈士¹、赫 寛雄⁵、園生 雅弘²

¹東京医科大学八王子医療センター 脳神経内科、²帝京大学 医学部 神経内科、³横浜市立大学 医学部 神経内科学・脳卒中学、⁴北里大学 医学部 脳神経内科、⁵東京医科大学 神経学分野

O3-56 大酒家の神経伝導検査

○高橋 修¹、榊原 隆次²、清水 彩未¹、瀧口 真央¹、丹治 直映¹、守永 幸大¹、西村 春香¹、金 徳男¹、山口 崇¹

¹東邦大学医療センター佐倉病院 臨床生理機能検査部、²東邦大学医療センター佐倉病院 脳神経内科

O3-57 近接電場電位による小指球筋記録の運動単位数推定に関する検討

○猪狩 龍佑¹、佐藤 裕康¹、伊関 千書¹、東原 真奈²、園生 雅弘³、太田 康之¹

¹山形大学 医学部 第三内科、²東京都健康長寿医療センター 脳神経内科・脳卒中科、³帝京大学 脳神経内科

O3-58 検査技師から見た神経伝導検査時の注意点

○毛利 祐子¹、加藤 志都¹、西田 紬¹、下園 孝治²、春木 明代²

¹健和会大手町病院 生理機能科、²健和会大手町病院 内科

O3-59 Changes in Anterior Horn Cell Excitability with Sustained Muscle Rest -Repeater F Waves with Sustained Muscle Rest-

○岡田 文明¹、石原 慧一²、山本 明日香²、岩倉 亮¹、山浦 鉄人^{1,4}、神吉 理枝³、橘 俊哉⁴、鈴木 俊明⁵、木村 淳⁶

¹仙齡会はりま病院 整形外科、²仙齡会はりま病院 検査課、³関西医科大学病院 痛みセンター、⁴兵庫医科大学 整形外科、⁵関西医療大学大学院、⁶アイオワ大学 神経内科

一般演題 (口演) 25 脳波一般・脳電位分布・二次解析 03

11月26日(土) 13:20~14:00 (第5会場)

座長: 太田 克也 (恩田第二病院)

木崎 直人 (杏林大学医学部附属病院 臨床検査部)

- O3-60 病態背景特定に対する一側性周期性放電 (lateralized periodic discharges : LPDs) の放電間背景脳波の陰性緩電位の有用性
 ○永井 俊行^{1,2}、小林 勝哉¹、松橋 眞生³、本多 正幸⁴、人見 健文⁴、三村 直哉¹、十川 純平⁵、宇佐美 清英³、江川 悟史⁶、陣上 直人⁷、山尾 幸広⁸、菊池 隆幸⁸、吉田 和道⁸、西山 和利²、高橋 良輔¹、池田 昭夫³
¹京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学、²北里大学医学部 脳神経内科学、³京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、⁴京都大学医学研究科 臨床病態検査学、⁵京都大学医学研究科 呼吸管理・睡眠制御学講座、⁶TMG あさか医療センター 神経集中治療部、⁷京都大学医学部 救急科、⁸京都大学医学部 脳神経外科
- O3-61 高密度脳波データを用いた網羅的サンプルエントロピー解析による非侵襲的言語優位半球評価法の開発
 ○川内 雄太¹、佐藤 洋輔²、山崎 まどか³、與儀 和香子⁴
¹AOI 国際病院、²昭和大学 医学部 脳神経外科、³フクダ電子、⁴昭和大学 生理学教室
- O3-62 もやもや病血行再建術後の過灌流神経症状と低周波脳波変化との関連
 ○林 梢¹、宇佐美 清英²、十河 正弥³、山尾 幸広⁴、下竹 昭寛¹、舟木 健史⁴、人見 健文⁵、菊池 隆幸⁴、松橋 眞生²、吉田 和道⁴、宮本 享⁴、高橋 良輔¹、池田 昭夫²
¹京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学講座、²京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、³神戸大学大学院 医学研究科 脳神経内科分野、⁴京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科学講座、⁵京都大学大学院 医学研究科 臨床病態検査学講座
- O3-63 下顎・オトガイ電極を用いた側頭葉内側部由来発作間欠期てんかん性放電の検出
 ○下川 能史¹、迎 伸孝²、重藤 寛史³、酒田 あゆみ^{3,4}、渡邊 恵利子⁴、吉本 幸司¹、森岡 隆人⁵
¹九州大学大学院医学研究院 脳神経外科、²飯塚病院 脳神経外科、³九州大学大学院医学研究院保健学部門 検査技術科学分野、⁴九州大学病院 検査部、⁵蜂須賀病院 脳神経外科
- O3-64 血糖値はてんかん性活動の停止と関連する: 血糖持続測定を併用した長時間脳波モニタリングでの検討
 ○小原 啓弥¹、山中 雅美²、井上 清子⁴、稲富 慎一郎¹、榎本 まこ²、清水 宏紀⁵、井口 直彦^{1,5}、井澤 鉄之³、川野 貴弘³、木下 真幸子⁶
¹Department of Neurology, Minaminara General Medical Center, Nara, Japan、²Department of Clinical Laboratory, Minaminara General Medical Center, Nara, Japan、³Department of Diabetics, Minaminara General Medical Center, Nara, Japan、⁴Department of Clinical Laboratory, Yoshino Hospital, Yoshino, Nara, Japan、⁵Department of Neurology, Nara Medical University School of Medicine, Nara, Japan、⁶Department of Neurology, National Hospital Organization Utano National Hospital, Kyoto, Japan

一般演題 (口演) 26 ワイドバンド EEG

11月26日(土) 13:20～14:10 (第6会場)

座長：小林 勝弘 (岡山大学学術研究院医歯薬学域発達神経病態学)
石郷 景子 (Gifu スリーピングラボ)

- O3-65 Distinct dual cortico-cortical networks successfully identified between SMA and PMA: a case report
○井上 岳司¹、山本 直寛¹、宇田 武弘^{2,3}、山田 直紀¹、九鬼 一郎¹、温井 めぐみ^{1,4}、川嶋 俊之²、中西 陽子²、馬場 良子²、國廣 誉世²、岡崎 伸^{1,4,5}、大坪 宏⁵
¹大阪市立総合医療センター 小児脳神経内科、²大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科、³大阪公立大学 大学院医学研究科 脳神経外科、⁴大阪市立総合医療センター 小児言語科、⁵トロント小児病院 小児神経科
- O3-66 発作間欠期 spike 関連 ripple 解析を用いたてんかん原性部位の推定について
○植松 貢¹、植松 有里佳¹、平田 理絵²、大沢 伸一郎³、神 一敬²、岩崎 真樹⁴、中里 信和²
¹東北大学大学院医学系研究科 小児病態学分野、²東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野、³東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野、⁴国立精神神経医療研究センター病院 脳神経外科
- O3-67 深層学習モデルによる発作時 DC shift 自動検出の試み
○後藤 昌広¹、小林 勝哉¹、松橋 眞生²、山尾 幸広³、菊池 隆幸³、吉田 和道³、上田 肇一⁴、行木 孝夫⁵、津田 一郎⁶、白井 直敬⁷、白水 洋史⁸、前原 健寿⁹、高橋 良輔¹、池田 昭夫²
¹京都大学 大学院 医学研究科 臨床神経学、²京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、³京都大学大学院医学研究科 脳神経外科、⁴富山大学学術研究部理学系、⁵北海道大学大学院理学研究院数学部門、⁶中部大学創発学術院、⁷国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター、⁸国立病院機構 西新潟中央病院 機能脳神経外科センター、⁹東京医科歯科大学 脳神経機能外科
- O3-68 嚙下課題により明らかにされる運動・感覚関連神経処理機構の違い
○橋本 洋章^{1,2}、平田 雅之^{2,3}、貴島 晴彦³
¹大阪母子医療センター 脳神経外科、²大阪大学大学院医学系研究科 脳機能診断再建学共同研究講座、³大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科
- O3-69 頭皮上脳波における Red slow の発生機構：高周波律動が重畳する局所徐波の検出と検討
○高谷 美和¹、松橋 眞生²、小林 勝哉¹、宇佐美 清英²、下竹 昭寛¹、人見 健文³、高橋 良輔¹、池田 昭夫²
¹京都大学大学院医学研究科 臨床神経学、²京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学、³京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学

O3-70 発作間欠期頭皮上脳波における paroxysmal fast activity に重畳する high frequency oscillation の出現について：single spike との比較

○佐藤 達哉^{1,2}、十川 純平³、小林 勝哉²、宇佐美 清英⁴、下竹 昭寛²、尾谷 真弓²、戸島 麻耶²、人見 健文⁵、松橋 眞生⁴、高橋 良輔²、池田 昭夫⁴

¹脳神経センター大田記念病院 脳神経内科、²京都大学大学院医学研究科 臨床神経学、³京都大学大学院医学研究科 呼吸管理睡眠制御学講座、⁴京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、⁵京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学

一般演題（口演）27 脳磁図

11月26日（土） 13:20～14:00（第7会場）

座長：尾崎 勇（青森県立保健大学健康科学部理学療法学科）

長峯 隆（札幌医科大学 医学部 神経科学講座）

O3-71 高齢者を含めた若年性ミオクロニーてんかん患者における脳磁図所見年代別変化の検討

○池亀 由香¹、岡田 真紀²、熊谷 信利¹、大村 一史¹、矢野 大仁^{1,3,4}、熊谷 守雄^{1,3}、篠田 淳^{1,3,4}

¹中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科、²中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 検査部、³中部国際医療センター 脳神経外科、⁴岐阜大学大学院医学系研究科 脳機能病態学

O3-72 脳磁図計測において頭部モデル原点座標が tSSS に及ぼす影響

○代田 悠一郎¹、秋田 萌¹、田島 将太郎¹、持田 智之¹、眞崎 桂¹、湯本 真人^{1,2}

¹東京大学 医学部附属病院 検査部、²群馬パース大学 医療技術学部 臨床工学科

O3-73 統合失調症と双極性障害を対象とした脳磁図による安静時神経ネットワークグラフの検討

○武井 雄一¹、須永 匡一¹、加藤 隆^{1,2}、大井 麗子¹、田川 みなみ^{1,3}、須藤 友博³、櫻井 敬子¹、福田 正人¹

¹群馬大学大学院医学系研究科神経精神医学、²つつじメンタルホスピタル、³群馬県立精神医療センター

O3-74 刺激前脳活動は対象なし刺激知覚の生成に関与する

○吉永 健二¹、松橋 眞生²、花川 隆¹

¹京都大学医学研究科 高次脳科学講座 脳統合イメージング分野、²京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座

O3-75 脳磁図での焦点診断における等価電流源双極子の集簇条件についての検討

○河村 祐貴¹、山田 大輔³、光野 優人³、松橋 眞生²、高橋 良輔¹、池田 昭夫²

¹京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学、²京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、³京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科学

一般演題（口演）28 視覚誘発電位・視覚誘発磁界

11月26日（土） 14:20～15:00（第5会場）

座長：人見 健文（京都大学医学部附属病院 検査部）

文室 知之（大分大学医学部先進医療科学科）

- O3-76 視差勾配の違いが自己運動知覚に与える影響：sLORETAによる視覚誘発電位の信号源推定
○後藤 和彦¹、杉 剛直²、池田 拓郎³、山崎 貴男⁴、飛松 省三⁵、後藤 純信⁶
¹東京都立産業技術高等専門学校 ものづくり工学科、²佐賀大学 理工学部 電気電子工学科
部門、³福岡国際医療福祉大学 医療学部 理学療法学科、⁴三野原病院、⁵福岡国際医療福祉大
学 医療学部 視能訓練学科、⁶国際医療福祉大学 医学部 生理学講座
- O3-77 ブラウン管と液晶モニタの描画時間の実測値と PRVEP 潜時差の対応
○秋田 萌¹、神山 京香^{2,3}、眞崎 桂¹、持田 智之¹、山田 はる香¹、田島 将太郎¹、
矢富 裕¹、代田 悠一郎¹
¹東京大学医学部附属病院 検査部、²新渡戸文化短期大学 臨床検査学科、³宇都宮記念病院
診療技術部 検査科
- O3-78 ギャップ刺激による聴性誘発定常反応とギャップ検知閾値の関係
○門脇 誠一^{1,2}、岡本 秀彦¹
¹国際医療福祉大学院 医学系研究科基礎医学分野、²東京女子医科大学足立医療センター 耳
鼻咽喉科
- O3-79 AABR 検査における refer 検出率機種間差の検討
○荻澤 恵美、持田 智之、眞崎 桂、田島 将太郎、山田 はる香、秋田 萌、矢富 裕、
代田 悠一郎
東京大学医学部附属病院 検査部
- O3-80 術前の聴覚賦活刺激反応脳波と術後せん妄の関連性についての生理学的検討
○新井 脩泰¹、宮崎 貴浩¹、中島 振一郎¹、岡本 峻¹、盛山 宗太郎¹、新家 寛太¹、
高山 公輔¹、加藤 純悟²、中村 一太³、平野 羊嗣^{3,4}、北郷 実⁵、北川 雄光⁵、
高橋 辰郎⁶、志水 秀行⁶、三村 将¹、野田 賀大¹
¹慶應義塾大学医学部精神・神経科学、²慶應義塾大学医学部麻酔科学、³九州大学医学部精神
科神経科、⁴東京大学 生産技術研究所、⁵慶應義塾大学医学部外科学、⁶慶應義塾大学医学部外
科学（心血管）

一般演題（口演）29 神経伝導検査・誘発筋電図 03

11月26日（土） 14:20～15:00（第6会場）

座長：関口 兼司（神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学）

村瀬 永子（国立病院機構 奈良医療センター 脳神経内科）

- O3-81 筋萎縮性側索硬化症における offset 潜時から求めた正中神経運動伝導速度と生命予後
○清水 俊夫、木田 耕太、木村 英紀、川添 僚也、森島 亮、高橋 一司
東京都立神経病院

- O3-82 上腕部における ulnar nerve action potential (UNAP) の記録法 (第3報) ~尺骨神経のルーチン検査との関係性~
○来海 壮志、児玉 三彦、田中 政貴、笹尾 ゆう、西田 大輔、笠原 隆、水野 勝広、正門 由久
東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学
- O3-83 特発性前骨間神経麻痺の神経伝導検査と治療経験
○信田 進吾
東北労災病院 整形外科
- O3-84 同種造血幹細胞移植後患者における病態と電気生理学的検査の検討
○石坂 章江¹、平田 直子¹、小林 真実¹、原田 結花¹、田中 こずえ²、土岐 典子²
¹東京都立駒込病院 臨床検査科、²都立駒込病院 血液内科
- O3-85 上腕部における ulnar nerve action potential (UNAP) の記録法 (第1報) ~超音波による尺骨および正中神経の走行の把握~
○田中 政貴、児玉 三彦、来海 壮志、笹尾 ゆう、西田 大輔、笠原 隆、水野 勝広、正門 由久
東海大学 医学部 専門診療学系 リハビリテーション科学

一般演題 (口演) 30 脳波一般・脳電位分布・二次解析 04

11月26日 (土) 14:20 ~ 15:00 (第7会場)

座長：重藤 寛史 (九州大学大学院医学研究院保健学部門検査技術科学分野)

杉山 邦男 (東邦大学医療センター大森病院 臨床神経生理機能検査部)

- O3-86 皮質皮質間誘発電位 (CCEP) の N2 電位は安静時 fMRI 機能的結合性と相関する：Human Connectome Project (HCP) データベースとの比較研究
○十河 正弥¹、林 拓也²、麻生 俊彦²、小林 勝哉³、宇佐美 清英⁴、下竹 昭寛³、松橋 眞生⁴、菊池 隆幸⁵、吉田 和道⁵、國枝 武治⁶、宮本 享⁵、高橋 良輔³、松本 理器¹、池田 昭夫⁴
¹神戸大学大学院 医学研究科 脳神経内科学、²理化学研究所生命機能科学研究センター 脳コネクトミクスイメージング研究チーム、³京都大学大学院医学研究科 臨床神経学、⁴京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、⁵京都大学大学院医学研究科 脳神経外科学、⁶愛媛大学大学院医学研究科 脳神経外科学
- O3-87 皮質皮質間誘発電位 (CCEP) における前頭葉 θ 律動~刺激前の位相・振幅によって異なる応答特性~
○中江 卓郎^{1,2}、松本 理器³、宇佐美 清英⁴、小林 勝哉⁵、松橋 眞生⁴、山尾 幸広²、菊池 隆幸²、吉田 和道²、國枝 武治⁶、池田 昭夫⁴、宮本 享²
¹滋賀県立総合病院 脳神経外科、²京都大学大学院医学研究科 脳神経外科、³神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 脳神経内科学講座、⁴京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、⁵京都大学大学院医学研究科 脳神経内科、⁶愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科

- O3-88 短期音刺激に対する神経処理と誘導される神経可塑性のシステマティックレビュー
○小林 香音¹、司馬 康²、本多 栞¹、中島 振一郎¹、藤井 進也³、三村 将¹、野田 賀大¹
¹慶應義塾大学 医学部 精神・神経科学教室、²東京大学 医学部 医学科、³慶應義塾大学 環境情報学部
- O3-89 双極性障害、統合失調症、健常者の安静脳波マイクロステート解析による神経共通基盤の予備的研究
○谷口 敬太¹、高野 万由子^{1,2}、金子 直嗣^{1,3}、盛山 宗太郎¹、垂水 良介¹、和田 真孝¹、本多 栞¹、中島 振一郎¹、三村 将¹、野田 賀大¹
¹慶應義塾大学大学院 医学研究科 精神・神経科学教室、²帝人ファーマ株式会社 医療技術研究所、³東京大学大学院 総合文化研究科 身体運動科学研究室
- O3-90 運動野に見られた発作間欠期てんかん性放電 (IEDs) の随意運動による抑制効果
○細川 恭子¹、宇佐美 清英²、下竹 昭寛¹、松橋 眞生²、山尾 幸広³、菊池 隆幸³、吉田 和道³、高橋 良輔¹、池田 昭夫²
¹京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学、²京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座、³京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科学

一般演題 (口演) 31 末梢神経疾患 02

11月26日(土) 15:10 ~ 15:50 (第5会場)

座長：小野 誠司 (北海道医療大学医療技術学部臨床検査学科)

鈴木 千恵子 (弘前大学医学部脳神経内科)

- O3-91 糖尿病神経障害における大径 - 小径線維の機能障害連関：スドスキャンと神経伝導検査による検討
○馬場 正之¹、上野 達哉¹、羽賀 理恵¹、新井 陽¹、小川 吉司²、鈴木 千恵子³
¹青森県立中央病院 脳神経内科、²青森県立中央病院 内分泌内科、³弘前大学 医学部 脳神経内科
- O3-92 末梢神経磁界による肘部尺骨神経障害評価
○田中 雄太¹、川端 茂徳^{1,2}、佐々木 亨³、橋本 淳¹、東川 尚人¹、足立 善昭⁴、渡部 泰士⁵、宮野 由貴⁵、石田 洗樹⁵、上中 沙鈴⁵、山本 祐輔⁵、鎚木 秀俊¹、藤田 浩二⁶、二村 昭元⁶、吉井 俊貴¹、大川 淳¹
¹東京医科歯科大学大学院 整形外科学分野、²東京医科歯科大学大学院 先端技術医療応用学講座、³総合病院土浦協同病院 整形外科、⁴金沢工業大学 先端電子技術応用研究所、⁵株式会社リコー リコーフューチャーズ BU、⁶東京医科歯科大学大学院 運動器機能形態学講座
- O3-93 手根管症候群患者の正中神経運動伝導検査の遠位潜時の検討
○篠塚 一摩¹、村山 典子¹、金子 幸子¹、小池 清美¹、吉本 紅子¹、汐谷 陽子¹、木村 英紀²、木田 耕太²、森島 亮²、川添 僚也²、岩田 啓³、小森 隆司¹、清水 俊夫²
¹東京都立神経病院 検査科、²東京都立神経病院 脳神経内科、³千葉県千葉リハビリテーションセンター リハビリテーション科

O3-94 AIDP の電気生理学的検討

○濱口 眞衣、国分 則人、駒ヶ嶺 朋子、川端 怜佳、大沼 広樹、土屋 智裕、
鈴木 圭輔
獨協医科大学病院 脳神経内科

一般演題 (ポスター) 1 脳波一般・脳電位分布・二次解析

11月24日(木) 15:10～16:10 (ポスター会場)

座長：十河 正弥 (神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科)

宇佐美 清英 (京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座)

P1-01 Kappa 律動の経時的変化を含む臨床的特徴の再検討

○安達 智美¹、戸島 麻耶¹、山中 治郎¹、本多 正幸²、小林 勝哉¹、宇佐美 清英³、
下竹 昭寛¹、松橋 眞生³、高橋 良輔¹、池田 昭夫³

¹ 京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学、² 都立神経病院 脳神経内科、³ 京都大学大学院
医学研究科 てんかん・運動異常生理学

P1-02 精神科作業療法の集団という治療構造が持つ効果—脳波・自律神経を用いた検討—

○大類 淳矢^{1,2}、白岩 圭悟^{1,2}、内藤 泰男²、上田 将也²、上野 慶太²、石井 良平²

¹ 大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部 作業療法学専攻、² 大阪公立大
学大学院 リハビリテーション学研究科

P1-03 コロナ禍による外来脳波検査への影響

○福地 聡子^{1,2}、中本 英俊^{2,3}、宮尾 暁^{2,3}、伊藤 進^{2,4}、小国 弘量²

¹ TMG あさか医療センター 臨床検査部、² TMG あさか医療センター てんかんセンター、
³ TMG あさか医療センター 脳神経外科、⁴ 東京女子医科大学 小児科

P1-04 発作時側頭葉内側部由来てんかん性放電が頭皮上で発作活動として反映される条件についての検討：頭蓋内外脳波同時記録における検証

○前原 直喜¹、迎 伸孝²、下川 能史¹、重藤 寛史⁴、酒田 あゆみ^{4,5}、渡邊 恵利子⁵、
吉本 幸司¹、森岡 隆人³

¹ 九州大学大学院医学研究院 脳神経外科、² 飯塚病院 脳神経外科、³ 蜂須賀病院 脳神経外科、
⁴ 九州大学大学院医学研究院保健学部門 検査技術科学分野、⁵ 九州大学病院 検査部

P1-05 脳卒中様発作時の脳波にて病変側に delta brush を認めた MELAS の 1 例

○里見 理恵¹、浅井 実花¹、中山 由美子¹、大澤 郁子¹、金井 佑亮²、柴山 秀博²、
大塚 喜人¹

¹ 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 臨床検査部、² 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 脳神経内科

P1-06 当院における脳波検査の精度管理の実際

○吉野 杏菜¹、鈴木 加奈子¹、上田 和幸¹、西山 有紀子¹、人見 健文^{1,2}、長尾 美紀^{1,2}、
池田 昭夫³

¹ 京都大学医学部附属病院 検査部、² 京都大学大学院医学系研究科 臨床病態検査学、³ 京都
大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座

- P1-07 脳波所見会の web 開催の評価：アンケート結果からの現状と問題点
 ○戸島 麻耶¹、大井 和起¹、岡田 直¹、山中 治郎¹、本多 正幸²、小林 勝哉¹、
 宇佐美 清英³、下竹 昭寛¹、松橋 眞生³、高橋 良輔¹、池田 昭夫³
¹京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学、²都立神経病院 脳神経内科、³京都大学大学院
 医学研究科 てんかん・運動異常生理学
- P1-08 極めて持続時間の長い Rhythmic Mid-Temporal Discharge = "Prolonged RMTD" を呈し、長期
 観察しえた希少例
 ○門田 理恵¹、萩原 綱一²、草野 由美子¹、出田 美沙紀¹、梅枝 玲奈¹、折笠 里美¹、
 三好 絢子²、重藤 寛史³、赤松 直樹²
¹福岡山王病院 診療技術部 検査室、²福岡山王病院 てんかん・すいみんセンター、³九州
 大学 医学部 保健学科

一般演題 (ポスター) 2 ワイドバンド EEG、てんかん

11月24日(木) 15:10 ~ 16:10 (ポスター会場)

座長：大封 昌子 (京都市立病院 神経内科)

下野 九理子 (大阪大学大学院連合小児発達学研究所)

- P1-09 脳内記録でのてんかん原性領域のマーカーである "fingerprint pattern" を、頭皮上発作時脳波記
 録で認めたてんかん 2 症例の特徴
 ○大封 昌子^{1,2}、小林 勝哉²、下竹 昭寛²、松橋 眞生³、高橋 良輔²、池田 昭夫³
¹京都市立病院 神経内科、²京都大学医学部附属病院 脳神経内科、³京都大学大学院医学研
 究科 てんかん・運動異常生理学講座
- P1-10 Subclinical rhythmic electrographic discharges of adults (SREDA) の臨床的意義の検討：時間周
 波数解析による特徴
 ○友田 陽子¹、後藤 昌広¹、小林 勝哉¹、松橋 眞生²、本多 正幸³、上田 紗希帆¹、
 高橋 良輔¹、池田 昭夫²
¹京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 臨床神経学、²京都大学大学院医学研究科
 てんかん・運動異常生理学講座、³東京都立神経病院 脳神経内科
- P1-11 脳波上 Cyclic Alternative Pattern of Encephalopathy に重畳する Infralow Activity を認めた 1
 例
 ○中前 拓也¹、田村 優²、大西 優輝¹、西村 光平¹、吉田 弘樹¹、梶川 駿介¹、
 井内 盛遠¹
¹独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 脳神経内科、²京都大学大学院医学研究科
 臨床神経学
- P1-12 1-back 課題時における生理学的高周波神経活動の四次元脳マッピング
 ○椎本 喜生^{1,3}、上田 理誉³、全 龍哉^{1,3}、坂倉 和樹^{3,6}、北澤 悠^{3,4}、園田 真樹^{3,5}、
 浅野 英司^{2,3}
¹横浜市立大学 医学部 医学科、²ミシガン小児病院、ウェイン州立大学 神経内科、³ミシ
 ガン小児病院、ウェイン州立大学 小児科、⁴横浜市立大学 神経内科学・脳卒中医学、⁵横浜
 市立大学 脳神経外科、⁶筑波大学 脳神経外科

- P1-13 非けいれん性てんかん重積状態に律動性の Infralow activity を認めた一例
○西村 光平、梶川 駿介、大西 優輝、中前 拓也、吉田 弘樹、井内 盛遠
国立病院機構 京都医療センター
- P1-14 著明な体幹変形を有する難治性てんかんに対する VNS
○井本 浩哉¹、野村 貞宏¹、藤井 奈津美¹、森山 博史¹、丸田 雄一¹、星出 まどか²、
松重 武志²、井上 裕文³、石原 秀行¹
¹ 山口大学 脳神経外科、² 山口大学 小児科、³ 萩市民病院 小児科
- P1-15 EEG ヘッドセットで前頭極の異常を捉え損ねた脳梗塞早期発作の一例
○三浦 祐太郎¹、加藤 量広²、船山 由希乃³、藤田 光¹、大友 智⁴
¹ みやぎ県南中核病院 検査診療部検査部、² みやぎ県南中核病院 脳神経内科、³ 東北大学大
学院 神経内科学分野、⁴ みやぎ県南中核病院 脳神経外科
- P1-16 良性成人型家族性ミオクロニーてんかんの一例における脳波所見の検討
○岡本 哲也¹、大栗 聖由²、岡 由香¹、岡田 麻里¹、中田 知穂¹、貞廣 茂樹³
¹ おさか脳神経外科病院 検査科、² 香川県立保健医療大学 保健医療学部 臨床検査学科、
³ おさか脳神経外科病院 神経内科

一般演題 (ポスター) 3 てんかん

11月24日(木) 15:10～16:10 (ポスター会場)

座長：井上 岳司 (大阪市立総合医療センター 小児脳神経内科)

吉田 健司 (京都大学大学院医学研究科 発達小児科学)

- P1-17 光突発反応を呈する焦点てんかん患者の臨床的特徴
○曾我 天馬¹、神 一敬¹、此松 和俊^{1,2}、柿坂 庸介¹、青木 正志²、中里 信和¹
¹ 東北大学 大学院 医学系研究科 てんかん学分野、² 東北大学 大学院 医学系研究科 神経内科学
分野
- P1-18 てんかん脳磁図自動解析法の臨床導入の試み
○露口 尚弘^{1,2}、宇田 武弘²、平田 雅之^{3,5}、江村 拓人^{3,5}、朝井 都^{3,10}、下野 九理子⁴、
貴島 晴彦⁵、菅野彰剛 菅野彰剛⁶、中里 信和⁷、芳村 勝城⁸、白井 直敬⁸、
今井 克美⁸、嶋原 良仁⁹、岡田 豊治⁹、平野 諒司¹⁰、中田 乙一¹⁰、中嶋 俊治¹⁰、
長谷川 史裕¹⁰
¹ なにわ生野病院 脳神経外科、² 大阪公立大学大学院医学系研究科 脳神経外科、³ 大阪大学大
学院医学系研究科 脳機能診断再建学共同研究講座、⁴ 同 連合小児発達学研究所、⁵ 同 医学系研
究科 脳神経外科、⁶ 東北大学大学院工学系研究科 先端スピントロニクス医療応用共同研究講
座、⁷ 東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野、⁸ NHO 静岡てんかん・神経医療センター、
⁹ 北斗病院 精密医療センター、¹⁰ 株式会社リコー デジタル戦略部デジタル技術開発センター
- P1-19 欠神発作との鑑別を要した前頭葉てんかんの1例
○山田 直紀¹、井上 岳司¹、宇田 武弘^{2,3}、永瀬 静香¹、山本 直寛¹、温井 めぐみ^{1,4}、
九鬼 一郎¹、馬場 良子²、國廣 誉也²、岡崎 伸^{1,4}
¹ 大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター 小児脳神経内科、² 大阪市立総
合医療センター 小児青年てんかん診療センター 小児脳神経外科、³ 大阪公立大学 大学院
医学研究科 脳神経外科、⁴ 大阪市立総合医療センター 小児言語科

- P1-20 てんかん児におけるてんかん性突発波に対するペランパネル単剤療法の有効性
○富 雄太郎、宮里 良大、星野 廣樹、金村 英秋
東邦大学 医療センター佐倉病院 小児科
- P1-21 特徴的な脳波速波活動を認め臭化カリウムが有効であった GABRB3 関連てんかんの 1 例
○品川 穰^{1,2}、水野 むつみ¹、秋山 麻里¹、竹内 章人³、板井 俊幸⁴、宮武 聡子⁴、
松本 直通⁴、加藤 光広⁵、小林 勝弘¹
¹岡山大学病院 小児神経科、²群馬大学医学部附属病院 小児科、³独立行政法人国立病院機
岡山医療センター 新生児科・小児神経内科、⁴横浜市立大学大学院医学研究科 遺伝学教室、
⁵昭和大学医学部 小児科学講座
- P1-22 当院で経験した扁桃体腫大を伴う側頭葉てんかん患者 5 例の検討
○村岡 範裕^{1,2}、川場 知幸^{1,2}、牧園 剛大^{1,2}、高橋 新司^{1,2}、安藤 尊康²、森岡 基浩²
¹社会保険田川病院 脳神経外科、²久留米大学 医学部 脳神経外科
- P1-23 全身性強直間代発作後に洞停止を繰り返す全般てんかんの一例
○山崎 慎太郎
奈良県立医科大学附属病院 脳神経外科
- P1-24 神経超音波検査による迷走神経評価：正常データの確立と疾患特異性の検討
○石橋 はるか、音成 秀一郎、廣中 明美、野中 恵、江藤 太、上村 鉄兵、前谷 勇太、
祢津 智久、青木 志郎、丸山 博文
広島大学病院 脳神経内科

一般演題（ポスター）4 その他（神経筋超音波・末梢神経筋画像、術中モニタリング等）

11月24日（木） 15:10～16:10（ポスター会場）

座長：吉田 和道（京都大学医学研究科 脳神経外科）

谷口 慎一郎（関西医科大学附属病院 整形外科）

- P1-25 健常成人における Intima Media Thickness 法を用いた横隔膜筋厚評価
○大栗 聖由¹、岡西 徹²、金井 創太郎²、前垣 義弘²
¹香川県立保健医療大学 保健医療学部 臨床検査学科、²鳥取大学医学部附属病院 脳神経小
児科
- P1-26 神経超音波検査で評価した neurolymphomatosis の 1 例
○花田 健太、山崎 博輝、高松 直子、大崎 裕亮、和泉 唯信
徳島大学病院 脳神経内科
- P1-27 Stiff-person 症候群との鑑別に筋超音波検査が有用であった好酸球性筋膜炎の一例
○松井 尚子¹、山崎 博輝¹、高松 直子¹、吉田 剛²、福島 功士³、高田 忠幸⁴、
大崎 裕亮¹、田中 恵子⁵、久保 宜明⁶、和泉 唯信¹
¹徳島大学病院 脳神経内科、²近森病院 リウマチ膠原病内科 脳神経内科、³和歌山生協病院
内科、⁴香川大学医学部附属病院 脳神経内科、⁵新潟大学脳研究所 モデル動物開発分野、
⁶徳島大学病院 皮膚科

- P1-28 経皮的ステント留置を行った総頸動脈閉塞症患者の血行動態：超音波検査による検討
○田中 理¹、内田 愛子¹、友野 彩加¹、中尾 夏菜¹、金井 由美子¹、高橋 幸治¹、三宅 茂太²、中居 康展²、城倉 健³
¹横浜市立脳卒中神経脊椎センター 検査部、²横浜市立脳卒中神経脊椎センター 脳神経外科、³横浜市立脳卒中神経脊椎センター 脳神経内科
- P1-29 傍鞍部髄膜腫に対する内視鏡手術における術中視覚誘発電位モニタリング
○宮城島 孝昭、登坂 雅彦、島内 寛也、山口 玲、好本 裕平
群馬大学 医学部 脳神経外科
- P1-30 外尿道括約筋からの経尿道的記録による球海綿体反射モニタリング変法の試み
○植村 景子¹、林 浩伸¹、大井 彩子¹、高谷 恒範²、川口 昌彦¹
¹奈良県立医科大学 麻酔科学教室、²奈良県立医科大学附属病院 中央手術部
- P1-31 術中脊髄モニタリングにおけるマルチトレイン刺激による運動誘発電位の fade に対する有効性の検討
○安藤 宗治¹、玉置 哲也²、麻殖生 和博³、齋藤 貴徳¹
¹関西医科大学 整形外科、²愛徳医療福祉センター、³和歌山労災病院 整形外科
- P1-32 片側顔面けいれんの悪化により聴神経鞘腫摘出術を施行した症例 - 聴力温存のための ABR、DNAP と神経血管減圧の指標の AMR 術中モニタリング -
○高嶋 浩一、星野 隼也、土谷 幸平
宇都宮記念病院 診療技術部検査科

一般演題（ポスター）5 術中モニタリング

11月24日（木） 15:10～16:10（ポスター会場）

座長：山尾 幸広（京都大学大学院医学研究科 脳神経外科）

菊池 隆幸（京都大学大学院医学研究科 脳神経外科）

- P1-33 側頭葉てんかん患者における術中発作時脳波
○折原 あすみ¹、稲次 基希¹、橋本 聡華¹、清水 一秀¹、原 恵子^{2,3}、前原 健寿¹
¹東京医科歯科大学 脳神経外科、²東京医科歯科大学医歯学総合研究科、³原クリニック
- P1-34 安全で確実な神経血管減圧術を目指して～術中モニタリングを駆使して～
○弘中 康雄¹、尾本 幸治¹、竹島 靖浩²
¹奈良県西和医療センター 脳神経外科、²奈良県立医科大学 脳神経外科
- P1-35 鼠径部へのテタヌス刺激が運動誘発電位の振幅に与える効果
○高谷 恒範¹、林 浩伸²、宮林 知誉⁵、植村 景子²、大井 彩子²、重松 英樹³、竹島 靖浩⁴、中瀬 裕之⁴、田中 康仁³、川口 昌彦²
¹奈良県立医科大学附属病院 中央手術部、²奈良県立医科大学 麻酔科学教室、³奈良県立医科大学 整形外科学教室、⁴奈良県立医科大学 脳神経外科学教室、⁵奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部

- P1-36 脊髄刺激・運動誘発電位は皮質脊髄路を監視できるか。
○安藤 宗治¹、玉置 哲也²、麻殖生 和博³、岩橋 弘樹⁴、岩崎 博⁵、山田 宏⁵、谷 俊一⁶、齋藤 貴徳¹、木村 淳⁷
¹ 関西医科大学 整形外科、² 愛徳医療福祉センター、³ 和歌山労災病院 整形外科、⁴ 新宮市立医療センター 整形外科、⁵ 和歌山県立医科大学 整形外科、⁶ くぼかわ病院 整形外科、⁷ アイオワ大学 神経内科
- P1-37 経頭蓋刺激 MEP を用いた術中脊髄モニタリングのピットフォールと経咽頭刺激 MEP 併用の利点
○稲塚 万佑子、山本 直也
東京女子医科大学 足立医療センター
- P1-38 経頭蓋顔面運動誘発電位における滑走電流対策としての Cz 電極追加設置
○松岡 龍太¹、濱田 直弥²、西村 暢征³、三井 貴晶¹、中島 司¹、速水 宏達¹、福留 賢二¹、鄭 倫成¹、新 靖史¹、明田 秀太¹、加藤 大三²、北 貴志³、本山 靖¹
¹ 大阪警察病院 脳神経外科、² 大阪警察病院 臨床工学科、³ 大阪警察病院 麻酔科

一般演題 (ポスター) 6 磁気刺激、経頭蓋電気刺激

11月24日(木) 15:10～16:10 (ポスター会場)

座長：池田 俊一郎 (関西医科大学精神神経科学教室)

植木 美乃 (名古屋市立大学医学研究科リハビリテーション医学分野)

- P1-39 抗NF155抗体陽性ニューロパチーの小脳機能に関する生理学的検討
○種田 建太¹、清水 崇宏¹、守安 正太郎¹、松本 正太¹、緒方 英紀²、磯部 紀子²、宇川 義一³、花島 律子¹
¹ 鳥取大学 医学部 脳神経内科、² 九州大学大学院医学研究院 神経内科学、³ 福島県立医科大学 ヒト神経生理学講座
- P1-40 反復経頭蓋磁気刺激における刺激位置の検討
○佃 万里¹、池田 俊一郎¹、桂 功士¹、南 翔太¹、清水 敏幸¹、西田 圭一郎¹、吉村 匡史²、木下 利彦¹
¹ 関西医科大学 医学部 医学科 精神神経科学講座、² 関西医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科
- P1-41 脳機能マップの筋間における重複面積が広いほど新規な運動スキル学習は速い
○関口 浩文^{1,2,3,4,5,6,7,8,9}、佐々木 睦²、竹内 成生³、宮崎 真⁴、二橋 元紀⁵、門田 宏⁶、山中 健太郎⁷、野崎 大地⁸、中澤 公孝⁹
¹ 山梨大学大学院 総合研究部、² 大阪大学大学院 基礎工学研究科、³ 上武大学 ビジネス情報学部、⁴ 静岡大学 情報学部、⁵ 城西大学 経営学部、⁶ 高知工科大学 情報学群、⁷ 昭和女子大学 食健康科学部、⁸ 東京大学大学院 教育学研究科、⁹ 東京大学大学院 総合文化研究科
- P1-42 うつ病に対しての反復経頭蓋磁気刺激 (rTMS) 治療における脳活動変化と治療効果予測因子
○池田 俊一郎¹、佃 万里¹、清水 敏幸¹、吉村 匡史^{1,2}、西田 圭一郎¹、桂 功士¹、南 翔太¹、木下 利彦¹
¹ 関西医科大学精神神経科学教室、² 関西医科大学リハビリテーション学部作業療法学科

- P1-43 筋弛緩運動イメージ中の皮質脊髄路興奮性変化動態
○竹中 悠真¹、松本 仁美^{1,2}、鈴木 智高¹、菅原 憲一¹
¹神奈川県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科、²湘南慶育病院 リハビリテーション部
- P1-44 うつ病および双極性障害における 40Hz 聴覚賦活刺激反応脳波に関する予備的横断比較研究
○白木 瑛美¹、和田 真孝²、高野 万由子^{2,3}、盛山 宗太郎²、谷口 敬太²、戸張 維²、中島 振一郎²、三村 将²、野田 賀大²
¹Master in Biomedical Sciences: Specialization in Neuromodulation Faculty of Health, Medicine and Lifesciences, Maastricht University、²慶應義塾大学大学院 医学研究科 精神・神経科学教室、³帝人ファーマ株式会社 医療技術研究所
- P1-45 局所的経頭蓋交流電気刺激の刺激強度が MEP 応答に与える効果
○田代 祥一^{1,2,3}
¹杏林大学医学部リハビリテーション医学教室、²慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室、³Danish Research Centre for Magnetic Resonance
- P1-46 経頭蓋交流電気刺激と交流前庭電気刺激の組合せ刺激の位相依存的効果:前庭-小脳ネットワークが歩行と姿勢に与える影響
○中藪 寿人¹、谷口 隆憲²、光武 翼²、竹田 昂典³、山田 絵美⁴、緒方 勝也⁵
¹福岡国際医療福祉大学 医療学部 作業療法学科、²福岡国際医療福祉大学 医療学部 理学療法学科、³高知工科大学 総合研究所 脳コミュニケーション研究センター、⁴九州大学 人文科学研究院、⁵国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 福岡薬学部

一般演題 (ポスター) 7 経頭蓋電気刺激

11月24日(木) 15:10 ~ 16:10 (ポスター会場)

座長: 緒方 勝也 (国際医療福祉大学 福岡薬学部 薬学科)

小金丸 聡子 (京都大学大学院医学研究科脳機能総合研究センター 神経機能回復・再生医学講座)

- P1-47 健常者における小脳経頭蓋直流電気刺激中の皮質脊髄路興奮性と運動制御能力の変化
○高野 圭太^{1,2}、片桐 夏樹¹、佐藤 孝嗣¹、神 将文³、工藤 大輔⁴、小関 忠樹⁴、吉田 海斗⁴、田辺 茂雄⁵、辻川 将弘⁶、近藤 国嗣⁶、山口 智史⁷
¹東京湾岸リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法科、²順天堂大学大学院 医学研究科、³広南病院 リハビリテーション科、⁴山形県立保健医療大学大学院 保健医療学研究科 保健医療学専攻、⁵藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科、⁶東京湾岸リハビリテーション病院 リハビリテーション科、⁷順天堂大学 保健医療学部 理学療法学科
- P1-48 機能的連結に注目したうつ病に対するの反復経頭蓋磁気刺激 (rTMS) 療法の治療効果や予測因子
○清水 敏幸¹、池田 俊一郎¹、吉村 匡史^{1,2}、西田 圭一郎¹、桂 功士¹、南 翔太¹、佃 万里¹、木下 利彦¹
¹関西医科大学医学部 精神神経科学講座、²関西医科大学リハビリテーション学部 作業療法学科

- P1-49 歩行の適応過程における後部頭頂葉の機能的役割に関する検討
 ○伊藤 智崇¹、椿原 彰夫¹、細川 貴之²、木村 大輔¹、澳 昂佑¹、吉村 学³
¹川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、²川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 視能療法学科、³川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 作業療法学科
- P1-50 両側運動前野に対する経頭蓋静磁場刺激は選択反応時間を遅延する
 ○松本 卓也^{1,2}、伊藤 佳奈実¹、石田 晴輝¹、堀之内 峻之¹、柚木 啓輔¹、芝田 純也³、美馬 達哉⁴、砂川 融⁵、桐本 光¹
¹広島大学大学院 医系科学研究科 感覚運動神経科学教室、²日本学術振興会 特別研究員、³新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所、⁴立命館大学大学院 先端総合学術研究科、⁵広島大学大学院 医系科学研究科 上肢機能解析制御科学
- P1-51 末梢神経筋刺激同期型経頭蓋律動電流刺激による脳卒中片麻痺症例の上肢機能変化
 ○田中 和樹^{1,2}、島 淳¹、小川 明莉^{1,3}、三宅 智彬^{1,4}、小金丸 聡子¹
¹京都大学大学院医学研究科 脳機能総合研究センター 神経機能回復・再生医学、²社会医療法人 高清水 高井病院 リハビリテーション科、³京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻、⁴京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座臨床神経学
- P1-52 頭頂部に対する経頭蓋交流電流刺激がトレッドミル歩行後の身体動揺に与える影響
 ○岡 真一郎¹、池田 拓郎²、濱地 望³、緒方 勝也⁴、後藤 純信⁵
¹令和健康科学大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、²福岡国際医療福祉大学 医療学部 理学療法学科、³国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 理学療法学科、⁴国際医療福祉大学 薬学部 薬学科、⁵国際医療福祉大学 医学部 生理学
- P1-53 シングルパルス TMS による TMS 刺激前後の脳波活動の関係から見た治療抵抗性うつ病バイオマーカーの探索
 ○阪上 絢人^{1,2}、和田 真孝¹、高野 万由子^{1,3}、谷口 敬太¹、中島 振一郎¹、三村 将¹、野田 賀大¹
¹慶応義塾大学 医学部 精神・神経科学教室、²帝人株式会社 スマートテクノロジーセンター、³帝人ファーマ株式会社 医療技術研究所
- P1-54 Adaptive DBS の適応に影響する因子についての検討
 ○谷村 純¹、八子 武裕²、橋本 隆男¹
¹相澤病院 脳神経内科、²相澤病院 脳神経外科
- P1-55 経頭蓋直流電流刺激とマインドフルネスの併用による抗不安効果と介入前脳波との関連性
 ○西田 圭一郎¹、南 翔太¹、越川 陽介¹、池田 俊一郎¹、吉村 匡史²、桂 功士¹、佃 万里¹、清水 敏幸¹、上田 紗津貴³、山根 倫也¹、木下 利彦¹
¹関西医科大学 精神神経科、²関西医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科、³京都文教大学 臨床心理学部

一般演題 (ポスター) 8 視覚誘発電位・視覚誘発磁界、体性感覚誘発電位・体性感覚誘発磁界

11月24日(木) 15:10～16:10 (ポスター会場)

座長: 小林 勝哉 (京都大学医学部附属病院 脳神経内科)

木下 真幸子 (国立病院機構 宇多野病院 脳神経内科)

- P1-56 脊髄小脳失調症 31 型患者における視覚関連野障害
○河村 さとみ¹、小原 講二²、芋田 強²
¹ 国立病院機構あきた病院 臨床検査科、² 国立病院機構あきた病院 脳神経内科
- P1-57 変化関連脳活動のプレパルス抑制: 変化応答はどのように抑制系に影響するのか?
○元村 英史¹、乾 幸二²、河野 修大¹、岡田 元宏¹
¹ 三重大学大学院 医学系研究科 精神神経科学分野、² 愛知県医療療育総合センター 発達障害研究所 障害システム研究部門
- P1-58 Sensory CIDP の脛骨神経 SEP の特徴
○千葉 隆司¹、北國 圭一¹、神林 隆道¹、大石 知瑞子²、園生 雅弘¹
¹ 帝京大学 医学部 脳神経内科、² 杏林大学 医学部 神経内科
- P1-59 正中神経体性感覚誘発電位の N9 成分の形態から腕神経叢遠位部での伝導ブロックが推測できた 2 症例
○向井 泰司¹、神林 隆道¹、高橋 和沙^{1,2}、田村 暁子³、大石 知瑞子^{1,4}、園生 雅弘¹
¹ 帝京大学脳神経内科、² 北里大学脳神経内科、³ 住友病院脳神経内科、⁴ 杏林大学脳神経内科
- P1-60 良性成人型家族性ミオクローヌスてんかんにおける巨大 SEP の左右差と臨床的相関の検討
○山中 治郎¹、小林 勝哉¹、戸島 麻耶¹、宇佐美 清英²、松橋 眞生²、井上 治久³、高橋 良輔¹、池田 昭夫²
¹ 京都大学大学院 医学研究科 臨床神経学、² 京都大学大学院 医学研究科 てんかん・運動異常生理学、³ 京都大学 iPS 細胞研究所
- P1-61 下肢 SEP が診断と経過観察に有用であった CIDP の 1 例
○川上 真吾¹、馬場 智也²、原 愛徒²、堀 賢太郎¹、伊藤 絢¹、鈴木 葉子¹、前田 伸也¹、園生 雅弘³
¹ 大森赤十字病院 脳神経内科、² 東京大学附属病院 脳神経内科、³ 帝京大学附属病院 脳神経内科
- P1-62 下肢 SEP で診断し得た脊髄癆の 1 例
○此枝 史恵^{1,2}、園生 雅弘²、山口 菜摘美³、池田 裕³、清水 美智代³、宇田川 智子³、佐藤 秀樹¹
¹ さいたま市立病院 脳神経内科、² 帝京大学医学部 脳神経内科、³ さいたま市立病院 中央検査科
- P1-63 脛骨神経刺激体性感覚誘発電位で、腰部記録電極部位のずれにより N21 電位が消失した 1 例
○濱田 雄一^{1,2}、田村 暁子^{1,2}、大石 知瑞子²、園生 雅弘²
¹ 住友病院 脳神経内科、² 帝京大学医学部附属病院 脳神経内科

一般演題（ポスター）9 末梢神経疾患 他

11月24日（木） 15:10～16:10（ポスター会場）

座長：津田 笑子（国立病院機構箱根病院 神経内科）

川上 途行（慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室）

- P1-64 多角的電気生理学的手法を用いた1型・2型糖尿病における末梢神経障害の病態解析
○磯瀬 沙希里¹、國分 さゆり¹、斎藤 裕美子¹、石川 愛¹、武田 貴裕¹、伊藤 喜美子¹、
本田 和弘¹、桑原 聡²
¹国立病院機構 千葉東病院 脳神経内科、²千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科
- P1-65 近位型頸椎症性筋萎縮症と神経痛性筋萎縮症における補助診断所見の比較
○末廣 大知、林 正裕、的場 俊、野田 佳克、関口 兼司、松本 理器
神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 脳神経内科学分野
- P1-66 多剤耐性結核治療中に末梢神経障害を発症した一例
○高森 元子¹、狩野 允芳¹、兒島 辰哉¹、鈴木 康弘¹、草ヶ谷 英樹²
¹静岡済生会総合病院 脳神経内科、²草ヶ谷医院
- P1-67 抗 GalNAC-GD1a 抗体陽性のギラン・バレー症候群の2例
○下園 孝治¹、姜 裕貴¹、春木 明代¹、佐竹 真明¹、名和田 彩¹、徳田 隼人²、
服部 智弘²
¹大手町病院 内科、²大手町病院 救急科
- P1-68 GBS様の急速な感覚失調性ポリニューロパチーを示したシェーグレン症候群症例
○藤岡 智宏¹、金藤 公人¹、幸原 伸夫²
¹北斗病院 脳神経内科、²神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内
科
- P1-69 帯状疱疹に伴う右下肢麻痺に対し神経伝導検査、針筋電図検査でリハビリテーション治療の方
針を決定した一例
○櫛田 幸¹、大森 まいこ¹、正門 由久²、杉山 瑤¹、朝倉 めぐみ¹、中館 陽恵¹、
岡 阿沙子¹、益田 結子¹、堀川 ゆい子¹、久保 悠¹、中井 咲貴子¹、辻 哲也³
¹埼玉病院 リハビリテーション科、²東海大学 医学部 リハビリテーション科、³慶應義塾
大学 医学部 リハビリテーション医学教室
- P1-70 糖尿病性神経障害における末梢神経検査装置 PNS-5100 を用いた表皮内神経痛覚閾値（PINT
test）の検討
○鈴木 千恵子¹、西嶋 春生¹、引地 浩基¹、木下 郁¹、富山 誠彦¹、馬場 正之²
¹弘前大学 医学部 脳神経内科、²青森県立中央病院 脳神経内科
- P1-71 尺骨神経支配手内筋の吻合枝による神経支配の評価法—Martin-Gruber 吻合と神経移行におけ
る検討—
○蜂須賀 明子¹、Chan K. Ming²、Curran Matthew W.T.²、佐伯 覚¹
¹産業医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座、²Division of Physical Medicine and
Rehabilitation, University of Alberta

一般演題 (ポスター) 10 事象関連電位 01

11月25日(金) 15:15 ~ 16:15 (ポスター会場)

座長：井内 盛遠 (国立病院機構 京都医療センター 脳神経内科)
下竹 昭寛 (京都大学大学院医学研究科臨床神経学)

- P2-01 聴覚ペアパルスの抑制メカニズムについて
○竹内 伸行^{1,2}、藤田 貢平²、藤田 雄輝²、山羽 亜実²、乾 幸二³、西原 真理²
¹岡崎市民病院、²愛知医科大病院、³愛知県医療療育総合センター発達障害研究所
- P2-02 片側刺激予期が与える左右脳半球差への効果：脳波及びfMRIによる測定
○大上 淑美¹、小谷 泰則¹、吉田 宜清²、赤井 宏行²、國松 聡³、桐生 茂³、井上 優介⁴
¹東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院、²東京大学 医科学研究所、³国際医療福祉大学 医学部、⁴北里大学 医学部
- P2-03 概日リズムを乱す夜勤・交代制勤務は持続長ミスマッチ陰性電位に影響するか
○菅野 和子¹、星野 大¹、森 湧平¹、荒川 英香¹、河本 竜太¹、千代田 高明¹、高橋 雄一^{1,2}、佐藤 彩¹、錫谷 研¹、和田 知紘¹、上田 由桂¹、松本 貴智^{1,3}、野崎 途也¹、刑部 有祐¹、志賀 哲也^{1,4}、疋田 雅之¹、板垣 俊太郎^{1,3}、三浦 至¹、松岡 貴志¹、矢部 博興¹
¹福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座、²福島県立医科大学 附属病院 リハビリテーションセンター、³福島県立医科大学 大学健康管理センター、⁴福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座
- P2-04 ベンゾジアゼピン系抗不安薬の服用量とミスマッチ陰性電位の関連：処方薬依存防止の検討
○上田 由桂¹、志賀 哲也¹、菅野 和子¹、星野 大¹、落合 晴香²、堀越 翔³、森 湧平¹、戸田 亘¹、平山 緑香¹、羽金 裕也¹、丹治 良¹、刑部 有祐¹、板垣 俊太郎¹、三浦 至¹、矢部 博興¹
¹福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座、²医療法人 落合会東北病院、³医療法人すこやか ほりこし心身クリニック
- P2-05 スマッチ陰性電位に反映される統合失調症の時間統合窓の時間幅の推定
○平山 緑香¹、志賀 哲也¹、星野 大¹、落合 晴香^{1,3}、堀越 翔^{1,2}、戸田 亘¹、森 湧平¹、羽金 裕也¹、丹治 良¹、菅野 和子¹、上田 由桂¹、三浦 至¹、矢部 博興¹
¹福島県立医科大学 神経精神医学講座、²医療法人すこやか ほりこし心身クリニック、³医療法人落合会 東北病院
- P2-06 統合失調症における聴覚情景分析：MMNを用いた時間統合窓・音脈分凝の優位性について
○森 湧平、星野 大、千代田 高明、河本 竜太、荒川 英香、佐藤 彩、錫谷 研、高橋 雄一、和田 知紘、上田 由桂、松本 貴智、菅野 和子、刑部 有祐、疋田 雅之、志賀 哲也、板垣 俊太郎、三浦 至、矢部 博興
福島県立医科大学医学部 神経精神医学講座

P2-07 周波数変化ミスマッチ陰性電位は変化の遅延に反応するか

○星野 大、荒川 英香、錫谷 研、千代田 高明、刑部 有祐、志賀 哲也、菅野 和子、野崎 途也、疋田 雅之、松本 貴智、上田 由桂、和田 知紘、森 湧平、高橋 雄一、佐藤 彩、板垣 俊太郎、三浦 至、矢部 博興
福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座

一般演題 (ポスター) 11 事象関連電位 02

11月25日(金) 15:15～16:15 (ポスター会場)

座長：三枝 隆博 (大阪市立総合医療センター 脳神経内科)

軍司 敦子 (横浜国立大学教育学部)

P2-08 統合失調症における開始点遅延の周波数ミスマッチ陰性電位 fMMN について

○千代田 高明、星野 大、荒川 英香、錫谷 研、刑部 有祐、志賀 哲也、菅野 和子、野崎 途也、疋田 雅之、松本 貴智、上田 由桂、和田 知紘、森 湧平、高橋 雄一、佐藤 彩、板垣 俊太郎、三浦 至、松岡 貴志、矢部 博興
福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座

P2-09 神経性やせ症における体重回復前後でのミスマッチ陰性電位と前頭葉機能の変化についての中間報告第2報

○和田 知紘、星野 大、板垣 俊太郎、刑部 有祐、菅野 和子、千代田 高明、荒川 英香、河本 竜太、錫谷 研、佐藤 彩、大西 真央、高橋 雄一、上田 由桂、松本 貴智、森 湧平、野崎 途也、疋田 雅之、志賀 哲也、松岡 貴志、矢部 博興
福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座

P2-10 聴覚誘発電位両耳間相互作用における低周波数優位性の提示位置予期による減衰

○池田 一成
東京学芸大学 特別支援教育・教育臨床サポートセンター

P2-11 跳躍伝導機序の直観的解釈

○貞廣 茂樹
おさか脳神経外科病院 神経内科

P2-12 サンプルエントロピー法を用いたラベンダーエッセンシャルオイル刺激に対する脳波生理学的変化の検出

○與儀 和香子¹、川内 雄太²、山崎 まどか³、佐藤 洋輔²
¹昭和大学 医学部 生理学講座、²昭和大学 医学部 脳神経外科学講座、³フクダ電子 株式会社

P2-13 スマートフォンアプリ「ふるえ AI」を用いた慢性砒素中毒に起因する小脳失調合併の検討

○杉山 崇史、金丸 和樹、中里 祐毅、塩見 一剛、望月 仁志
宮崎大学 医学部附属病院 脳神経内科

P2-14 カオス理論に基づく情動刺激時における脳波のリアプノフ指数

○村松 歩¹、山本 祐輔²、原地 絢斗¹、長原 一³、武村 紀子³、水野 (松本) 由子^{1,2,4}、下條 真司⁴
¹兵庫県立大学大学院 情報科学研究科、²兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科、³大阪大学 データビリティフロンティア機構、⁴大阪大学 サイバーメディアセンター

一般演題 (ポスター) 12 筋電図・不随意運動・神経筋接合部・筋疾患

11月25日(金) 15:15～16:15 (ポスター会場)

座長：叶内 匡 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 臨床検査医学分野)
 廣田 伸之 (枚方公済病院 脳神経内科)

- P2-15 足関節アシスト歩行訓練の効果と関係する筋 Module の特徴
 ○間野 直人^{1,2}、中條 雄太^{1,2}、森 公彦³、桑原 嵩幸^{1,2}、久保 峰鳴^{4,5}、寺前 達也⁶、野田 智之⁶、長谷 公隆⁴
¹ 関西医科大学大学院 博士後期課程 リハビリテーション医学講座、² 関西医科大学附属病院 リハビリテーション科、³ 関西医科大学 リハビリテーション学部、⁴ 関西医科大学 リハビリテーション医学講座、⁵ 大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部、⁶ 国際電気通信基礎技術研究所
- P2-16 イマチニブによる加療中に発症し、針筋電図でミオキミー様放電を認めた封入体筋炎症例の検討
 ○小松 大樹¹、東原 真奈¹、荒川 晶²、東野 将志¹、松原 知康²、齊藤 祐子²、仁科 裕史¹、金丸 和富¹、村山 繁雄^{2,3}、岩田 淳¹
¹ 東京都健康長寿医療センター 脳神経内科・脳卒中科、² 東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク、³ 大阪大学医学系大学院 神経内科学
- P2-17 筋放電 - 負荷指数に影響を及ぼす諸因子の検討
 ○片山 雅史¹、高野 良朗²
¹ 純真学園大学 保健医療学部、² 国際医療福祉大学 福岡保健医療学部
- P2-18 Parkinson 病患者における皮膚交感神経反応は脳内ドパミントランスポーター機能と相関する
 ○小澤 正和¹、森島 亮¹、木田 耕太¹、木村 英紀¹、川添 僚也¹、篠塚 一摩²、小池 清美²、小森 隆司²、清水 俊夫¹、高橋 一司¹
¹ 東京都立神経病院 脳神経内科、² 東京都立神経病院 検査科
- P2-19 LEMS 様の電気生理検査所見と錐体路徴候を認め、高 Mg 血症の関与が疑われた一例
 ○宮野 涼¹、代田 悠一郎²、原 涼¹、間野 達雄¹、石浦 浩之¹、濱田 雅¹、戸田 達史¹
¹ 東京大学医学部附属病院 脳神経内科、² 東京大学医学部附属病院 検査部
- P2-20 筋強直性ジストロフィー 1 型に伴う糖尿病性ニューロパチーの電気生理学的検討
 ○北尾 るり子、廣瀬 文吾、木村 俊紀、津田 笑子、山内 理香、大熊 彩、阿部 達哉、三原 正敏、荻野 裕、今井 富裕
 NHO 箱根病院 神経内科
- P2-21 Lambert-Eaton 筋無力症候群における神経伝導検査
 ○佐藤 瞳^{1,2}、宮地 洋輔²、田中 章景²
¹ 自衛隊横須賀病院 内科、² 横浜市立大学 神経内科学・脳卒中医学

一般演題 (ポスター) 13 神経伝導検査・誘発筋電図 01

11月25日(金) 15:15～16:15 (ポスター会場)

座長: 本多 正幸 (東京都立神経病院)

国分 則人 (獨協医科大学 脳神経内科)

- P2-22 腓腹神経における神経誘発磁界の記録 - 電位との比較 -
 ○中山 健太郎¹、幸原 伸夫^{2,4}、中村 正孝¹、佐藤 慎司³、朴 正旭²、安藤 宗治²、齋藤 貴徳²、薬師寺 祐介¹
¹ 関西医科大学 神経内科学講座、² 関西医科大学 整形外科学講座、³ 株式会社リコー、⁴ 神戸市立医療センター中央市民病院
- P2-23 手根管症候群の電気生理学的指標間の関係
 ○長谷川 修¹、津藤 有子²
¹ 横浜市立大学 市民総合医療センター 一般内科、² 横浜市立大学 市民総合医療センター 臨床検査部
- P2-24 正中感覚神経伝導検査における手掌・示指逆行法同時記録の有用性
 ○河端 亜紀子¹、星野 哲¹、園生 雅弘²、古川 泰司³
¹ 帝京大学医学部附属病院 中央検査部、² 帝京大学 医学部 神経内科、³ 帝京大学 医学部 臨床検査医学
- P2-25 男女別・年齢別の神経伝導検査の正常異常境界参考値
 ○松下 隆史¹、幸原 伸夫²、崎山 千尋¹、中村 真実子¹、佐々木 一朗¹
¹ 神戸市立医療センター中央市民病院 臨床検査技術部、² 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科
- P2-26 prolonged excise test 陽性であった抗体陰性重症筋無力症の一例
 ○伊佐早 健司、櫻井 謙三、鏑木 圭、柳澤 俊之、山野 嘉久
 聖マリアンナ医科大学 内科学 脳神経内科
- P2-27 著明な中間部伝導障害を伴う脱髄型多発ニューロパチーを合併した Kallmann 症候群の一例
 ○土屋 智裕、国分 則人、濱口 眞衣、川端 怜佳、駒ヶ嶺 朋子、鈴木 圭輔
 獨協医科大学病院 脳神経内科
- P2-28 正中神経と尺骨神経同時刺激による手内筋 F 波の相互作用
 ○緒方 勝也¹、松野 豊²、平田 大勝³、池田 拓郎⁴、後藤 純信⁵
¹ 国際医療福祉大学 福岡薬学部 薬学科、² 国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 作業療法学科、³ 柳川リハビリテーション学院 理学療法学科、⁴ 福岡国際医療福祉大学 医療学部 理学療法学科、⁵ 国際医療福祉大学 医学部 生理学講座
- P2-29 1Hz の低頻度刺激にて漸減が見られた Lambert Eaton (LEMS) の一例
 ○門永 陽子¹、萩原 文香¹、小山 卓也¹、徳岡 優季¹、杉原 辰哉¹、橋本 裕希¹、竹下 由季¹、高井 宏司²
¹ 松江市立病院 検査部、² 松江市立病院 脳神経内科

一般演題 (ポスター) 14 神経伝導検査・誘発筋電図 02

11月25日(金) 15:15～16:15 (ポスター会場)

座長: 辻 有希子 (京都岡本記念病院 脳神経内科)

黒川 勝己 (川崎医科大学神経内科学教室)

- P2-30 Electroneurography (ENoG) における評価の信頼性
 ○中澤 歩美¹、岡崎 愛志¹、榎谷 愛¹、田中 恵美子¹、久保田 芽里¹、和田 晋一²、大坂 直文¹
¹大阪医科薬科大学病院 中央検査部、²天理医療大学 医療学部 臨床検査学科
- P2-31 睡眠時の圧迫による筋皮神経単独麻痺の一例
 ○黒野 裕子¹、岩波 知子²、鳥飼 裕子¹
¹済生会神奈川県病院 脳神経内科、²川崎幸クリニック
- P2-32 鍼刺激が脊髄前角細胞の興奮性に及ぼす影響
 ○二本松 明
 北海道鍼灸専門学校
- P2-33 上腕部における ulnar nerve action potential (UNAP) の記録法 (第2報) ～正中神経への current spread ～
 ○児玉 三彦、来海 壮志、田中 政貴、笹尾 ゆう、西田 大輔、笠原 隆、水野 勝広、正門 由久
 東海大学 医学部 専門診療学系 リハビリテーション科学
- P2-34 頸椎後縦靭帯骨化症の糖尿病合併例で術中モニタリング所見に注意を要した経験
 ○岩瀬 正顕¹、須山 武裕¹、島田 志行¹、濱本 貴大¹、浅井 昭雄²
¹関西医科大学総合医療センター 脳神経外科、²関西医科大学 脳神経外科学講座
- P2-35 手根管症候群の神経疾患との神経伝導検査による鑑別診断の経験
 ○岩瀬 正顕¹、須山 武裕¹、島田 志行¹、濱本 貴大¹、浅井 昭雄²
¹関西医科大学総合医療センター 脳神経外科、²関西医科大学 脳神経外科学講座
- P2-36 ベンチプレス後に右長胸神経麻痺を発症した1例
 ○中屋 亮彦¹、金子 仁彦¹、松本 有史¹、宮澤 康一^{1,2}、永野 功¹
¹国立病院機構宮城病院 脳神経内科、²東北医科薬科大学病院 脳神経内科
- P2-37 刺激強度の変化にともない出現する F 波は変化するか —M 波振幅との関係—
 ○鈴木 俊明¹、東藤 真理奈¹、福本 悠樹¹、谷 万喜子¹、嘉戸 直樹²、岡田 文明³、花岡 正明⁴
¹関西医療大学大学院 保健医療学研究科、²神戸リハビリテーション福祉専門学校 教育研究センター、³はりま病院 整形外科、⁴信州大学大学院 医学系研究科

一般演題（ポスター）15 その他（精神疾患、心理学、認知症、発達障害等）

11月25日（金） 15:15～16:15（ポスター会場）

座長：植野 司（京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター）
加藤 竹雄（滋賀県立小児保健医療センター）

- P2-38 統合失調症患者における心拍誘発電位の異常
○是木 明宏^{1,2}、尾久 守侑^{1,2}、宮崎 貴浩²、竹ノ内 一雅³、松下 佳鈴²、本多 栞²、小泉 輝樹^{1,2}、女屋 光基¹、内田 裕之²、三村 将²、中島 振一郎²、野田 賀大²
¹ 国立病院機構 下総精神医療センター 精神科、² 慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室、³ 国立病院機構 下総精神医療センター 研究検査科
- P2-39 双極性障害群における dACC の興奮抑制バランスの異常
○盛山 宗太郎、本多 栞、齊藤 圭祐、野田 賀大、谷口 敬太、和田 真孝、三村 将、中島 振一郎
慶應義塾大学 医学研究科 精神・神経科学教室
- P2-40 統合失調症患者はリズムトレーニングで動作性リズム指標のコンシステンシーが改善する～The Harvard Beat Assessment Test を用いて～
○高橋 雄一^{1,2}、藤井 進也³、刑部 有祐¹、星野 大¹、吉田 久美⁴、松本 貴智¹、青田 美穂⁵、今野 嶺³、青木 俊太郎^{1,6}、菅野 和子¹、各務 竹康⁷、福島 哲仁⁷、大井 直往²、森 湧平¹、和田 知紘¹、志賀 哲也¹、疋田 雅之¹、板垣 俊太郎^{1,6}、三浦 至¹、矢部 博興¹
¹ 福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座、² 福島県立医科大学附属病院 リハビリテーションセンター、³ 慶應義塾大学 環境情報学部、⁴ 学校法人 こおりやま東都学園 郡山健康科学専門学校、⁵ 福島県立医科大学附属病院 看護部、⁶ 福島県立医科大学 大学健康 管理センター、⁷ 福島県立医科大学 医学部 衛生学・予防医学講座
- P2-41 連続する2音の後半の変化はミスマッチ陰性電位に影響するか
○荒川 英香¹、星野 大¹、錫谷 研¹、日高 茂暢²、菅野 和子¹、森 湧平¹、佐藤 彩¹、千代田 高明¹、河本 竜太¹、上田 由桂¹、松本 貴智¹、高橋 雄一¹、和田 知紘¹、刑部 有祐¹、疋田 雅之¹、志賀 哲也¹、板垣 俊太郎¹、三浦 至¹、矢部 博興¹
¹ 福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座、² 佐賀大学 教育学部
- P2-42 アルツハイマー病患者における視覚探索中の瞳孔径変化
○徳重 真一^{1,2}、寺田 さとみ³、濱田 雅¹、辻 省次^{4,5}、宇川 義一⁶、寺尾 安生³
¹ 東京大学 脳神経内科、² 杏林大学 脳神経内科、³ 杏林大学 病態生理学、⁴ 東京大学 分子神経学、⁵ 国際医療福祉大学 ゲノム医学研究所、⁶ 福島県立医科大学 ヒト神経生理学
- P2-43 レビー小体病における認知の変動に関連する脳波変化について～パッチ式脳波計を用いて計測した1例による検討～
○宮崎 友希、畑 真弘、埴本 大喜、間宮 由真、高橋 隼、吉山 顕次、池田 学
大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室

- P2-44 当院もの忘れ外来患者における脳波異常の検出率
 ○森本 耕平¹、木村 正夢嶺¹、甲田 一馬¹、的場 健人¹、十河 正弥¹、古和 久朋²、
 松本 理器¹
¹神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学、²神戸大学大学院保健学研究科 リハビリテー
 ション科学領域
- P2-45 日本語話者の限局性学習症における言語音 MMN と RAN 課題の関係
 ○日高 茂暢
 佐賀大学 教育学部
- P2-46 小児メトロニダゾール誘発性脳症における神経画像・電気生理学的検査の経過
 ○横山 淳史、真田 由希子、西川 絹子、大植 啓史、栢木 大誓、佐々木 彩恵子、
 甲良 謙伍、矢野 直子、林 貴大、日衛嶋 栄太郎、滝田 順子、吉田 健司
 京都大学医学部附属病院 小児科

一般演題 (ポスター) 16 睡眠、意識障害、運動調節・眼球運動

11月25日(金) 15:15 ~ 16:15 (ポスター会場)

座長：十川 純平 (京都大学大学院医学研究科 呼吸管理睡眠制御学講座)

吉村 元 (神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科)

- P2-47 ウレタンスプリングマットレストッパー使用による夜間睡眠の質と日中の気分および活動への影響調査方法の検討
 ○清水 篤史、薮 泰幸、繁田 葉子
 株式会社ファンケル 総合研究所
- P2-48 クライネレビン症候群と考えられた症例 過眠後半期と間欠期における終夜睡眠ポリソムノグラフィの比較
 ○尾之内 勇治^{1,2}、富本 和歩¹、佐久間 篤¹、大塚 達以^{1,3}、富田 博秋^{1,3}
¹東北大学病院 精神科、²宮城県立精神医療センター、³東北大学大学院医学系研究科精神神経学分野
- P2-49 持続陽圧呼吸療法 (CPAP) を卒業した閉塞性睡眠時無呼吸 (OSA) 患者の診断時の重症度
 ○和田 晋一¹、紀戸 恵介²、三原 丈直^{1,2}、濱野 利明^{1,3}、立花 直子^{1,2}
¹関西電力病院 脳神経内科・睡眠関連疾患センター、²関西電力医学研究所 睡眠医学研究部、
³関西電力医学研究所 臨床神経研究部
- P2-50 一過性全健忘患者 2 症例の頭皮上脳波における機能結合解析
 ○梶川 駿介¹、中前 拓也¹、大西 優輝¹、西村 光平¹、吉田 弘樹¹、松橋 眞生²、
 井内 盛遠¹
¹国立病院機構 京都医療センター 脳神経内科、²京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座
- P2-51 Brief potentially ictal rhythmic discharges (BIRDs) の群発を認めた尿毒症および低酸素脳症の 1 例
 ○藤井 修一¹、中川 俊¹、藤本 佳久²、中本 英俊¹、宮尾 暁¹、久保田 有一^{1,3}
¹TMG あさか医療センター、²聖マリアンナ医科大学 救急医学、³東京女子医科大学足立医療センター 脳神経外科

- P2-52 迅速ヘッドセット脳波検査の臨床使用：医師による記録と臨床検査技師の支援
○北野 直美¹、井澤 和美¹、浅野 剛平²、寶珠山 稔³
¹日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 医療技術部 生体検査課、²日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 脳神経内科、³名古屋大学 大学院 医学系研究科 総合保健学
- P2-53 延髄外側梗塞患者のめまい後遺症に対する小脳への反復経頭蓋磁気刺激：有効性評価
○城倉 健¹、高橋 幸治²、田中 理²、甘利 和光³、工藤 洋祐²
¹横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経内科、²横浜市立脳卒中・神経脊椎センター臨床検査部、³横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経外科
- P2-54 空間的注意条件によって変化する運動準備段階の脳機能負荷について
○文室 知之^{1,2}、松橋 眞生²、池田 昭夫²、赤松 直樹³
¹国際医療福祉大学 福岡保健医療学部、²京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学、³国際医療福祉大学 医学部
- P2-55 手指表在覚求心性入力是一次感覚野にもたらす影響
○辻中 椋¹、小田 仁志²、福田 志保²、濱田 直輝²、松岡 雅一²、平岡 浩一³
¹大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究所、²大阪公立大学 リハビリテーション学研究所、³大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科

一般演題（ポスター）17 運動ニューロン疾患・脊椎脊髄・神経叢疾患

11月25日（金） 15:15～16:15（ポスター会場）

座長：小森 哲夫（国際医療福祉大学小田原保健医療学部）

畑中 裕己（帝京大学脳神経内科・神経筋電気診断センター）

- P2-56 筋萎縮性側索硬化症の診断における僧帽筋の反復神経刺激試験と針筋電図の有用性
○高橋 和沙^{1,2}、濱田 雄一¹、小林 正人³、小林 俊輔¹、神林 隆道¹、畑中 裕己¹、西山 和利²、園生 雅弘¹
¹帝京大学 医学部 脳神経内科、²北里大学 医学部 脳神経内科、³横浜国立大学 経済学部
- P2-57 ALSの患者に対するモーターアシストグローブを用いたリハビリテーションは手の巧緻運動を改善する
○山川 勇¹、山田 篤史²、園田 悠馬³、小川 暢弘¹、北村 彰浩¹、真田 充¹、漆谷 真¹
¹滋賀医科大学 医学部 脳神経内科、²滋賀医科大学 革新的医療機器・システム研究開発講座、³びわこリハビリテーション専門職大学
- P2-58 13年間以上の神経伝導検査を追えた真の神経性胸郭出口症候群の1例
○山本 真一¹、桐山 真美¹、三上 容司²、園生 雅弘³
¹横浜労災病院 手・末梢神経外科、²横浜労災病院 運動器センター、³帝京大学 脳神経内科

- P2-59 無痛型特発性腕神経叢炎の一例
○山田 剛平
名古屋市立大学 西部医療センター
- P2-60 12 年間にわたり近位型頸椎症性筋萎縮症として経過をみられてきたが遅発性の放射線性頸髄障害と診断した 1 例
○溝井 令一^{1,2}、川崎 一史¹、園生 雅弘²、畑中 裕己²、山元 敏正¹
¹ 埼玉医科大学 脳神経内科、² 帝京大学 脳神経内科
- P2-61 術後早期に Finger trembling の改善を認めた平山病の一例
○田所 伸朗¹、橋元 球一²、喜安 克仁¹、葛西 雄介²、青山 直樹¹、溝渕 周平¹、池内 昌彦¹
¹ 高知大学 整形外科、² 高知県立幡多けんみん病院 整形外科
- P2-62 脳表へモジゲリン沈着が脊髄腫瘍摘出術中モニタリングに与える影響
○村上 友宏¹、高田 里帆²、高平 一樹³、早瀬 仁志¹、齋藤 孝次⁴
¹ 北海道大野記念病院 脊椎脊髄外科、² 北海道大野記念病院 臨床検査部、³ 北海道大野記念病院 脳神経外科、⁴ 釧路孝仁会記念病院 脳神経外科

一般演題 (ポスター) 18 リハビリテーション・歩行・姿勢・動作分析

11 月 25 日 (金) 15:15 ~ 16:15 (ポスター会場)

座長：中村 雄作 (りんくう総合医療センター脳神経内科)

小金丸 聡子 (京都大学大学院医学研究科 脳機能総合研究センター 神経機能回復・再生医学講座)

- P2-63 随意運動による手指知覚プロセスの gating
○小田 仁志¹、辻中 椋¹、福田 志保²、濱田 直輝²、松岡 雅一²、平岡 浩一³
¹ 大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究所、² 大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究所、³ 大阪公立大学 医学部リハビリテーション学科
- P2-64 神経伝導検査を用いた運動感覚的側面に基づく運動の正確さの加齢的变化の検討
○福本 悠樹^{1,2}、和氣坂 卓也³、三澤 幸一³、日比 壮信³、鈴木 俊明²
¹ 関西医療大学 保健医療学部 理学療法学科、² 関西医療大学大学院 保健医療学研究所 保健医療学専攻、³ 花王株式会社 生物科学研究所
- P2-65 数字情報に着目した運動イメージの継続は筋感覚的情報を想起させることにより脊髄運動神経機能の興奮性と運動技能を変化させる
○溝口 綾人¹、山地 紗希¹、近藤 彩花¹、福本 悠樹^{1,2}、東藤 真理奈^{1,2}、鈴木 俊明^{1,2}
¹ 関西医療大学 保健医療学部 理学療法学科、² 関西医療大学大学院 保健医療学研究所
- P2-66 手指の触覚と脊髄運動神経機能の興奮性変化 -F 波の波形解析から考える -
○東藤 真理奈^{1,2}、浅井 仁³、花岡 正明⁴、鈴木 俊明^{1,2}
¹ 関西医療大学大学院 保健医療学研究所、² 関西医療大学 保健医療学部 理学療法学科、³ 金沢大学大学院 医薬保健研究域保健学系 リハビリテーション科学領域、⁴ 信州大学大学院 医学系研究科

- P2-67 歩行を模した足底動的触覚刺激による静的立位姿勢動揺への影響
○澤口 靖¹、川寄 拓^{1,2}、平岡 浩一^{2,3}
¹白鳳短期大学 総合人間学科 リハビリテーション学専攻 理学療法学過程、²大阪公立大学 大学院 リハビリテーション学研究科、³大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻
- P2-68 脊髄小脳変性症の筋シナジーに注目した運動制御法
○西田 大輔^{1,2,3}、宮崎 裕大^{2,3}、板東 杏太²、辻本 憲吾²、原 貴敏²、船戸 徹郎⁵、関 和彦⁴、水野 勝広^{1,2}
¹東海大学部 リハビリテーション科学、²国立精神・神経医療研究センター 身体リハビリテーション部、³慶應義塾大学 リハビリテーション科、⁴国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 モデル動物開発研究部、⁵電気通信大学情報理工学研究科
- P2-69 歩行開始前立位時足底への動的触覚刺激が予測的姿勢制御に与える影響
○國村 洋志^{1,2}、小田 仁志⁴、川寄 拓¹、辻中 椋⁴、濱田 直樹¹、福田 志保¹、松岡 雅一¹、平岡 浩一³
¹大阪公立大学 リハビリテーション学研究科、²東大寺福祉療育病院 リハビリテーション部、³大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科、⁴大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究科
- P2-70 パーキンソン病における下肢反復運動のセンサーフリー計測と3Dモーションキャプチャーの比較検討
○瀬戸 瑛子¹、小玉 聡¹、代田 悠一郎^{1,2}、濱田 雅¹、戸田 達史¹
¹東京大学大学院 医学系研究科 神経内科学、²東京大学医学部附属病院 検査部

一般演題（ポスター）19 歩行・姿勢・動作分析、DBS 他

11月25日（金） 15:15～16:15（ポスター会場）

座長：澤本 伸克（京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻）
村瀬 永子（国立病院機構奈良医療センター脳神経内科）

- P2-71 Optic flow 感覚閾値が歩行時の頭部動揺に与える影響
○池田 拓郎¹、後藤 和彦²、岡 真一郎³、杉 剛直⁴、緒方 勝也⁵、山崎 貴男⁶、後藤 純信⁷
¹福岡国際医療福祉大学 医療学部 理学療法学科、²東京都立産業技術高等専門学校 ものづくり工学科 医療福祉工学コース、³令和健康科学大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、⁴佐賀大学大学院 先進健康科学研究科 先進健康科学専攻、⁵国際医療福祉大学 福岡薬学部 薬学科、⁶三野原病院 診療部、⁷国際医療福祉大学 医学部 生理学講座
- P2-72 視覚フィードバックがもたらす立位姿勢制御の変化
○濱田 直輝¹、辻中 椋²、小田 仁志²、福田 志保¹、松岡 雅一¹、國村 洋志¹、平岡 浩一³
¹大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科、²大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究科、³大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科

- P2-73 二重課題歩行中の認知課題負荷量の違いによる下肢筋への神経性入力の変化
○北谷 亮輔^{1,2,3}、古川 晃希¹、坂上 大樹¹、大鶴 直史^{1,2}、大西 秀明^{1,2}
¹新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、²新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所、³京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻
- P2-74 足底への動的触覚刺激による立位姿勢変化
○川寄 拓^{1,2}、澤口 靖²、平岡 浩一³
¹大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科、²白鳳短期大学 総合人間学科 リハビリテーション学専攻、³大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科
- P2-75 牽引解放外乱に応答する代償性姿勢調節：物理現実と仮想現実における検討
○井田 博史¹、関口 浩文²、竹内 成生¹
¹上武大学 ビジネス情報学部 スポーツ健康マネジメント学科、²山梨大学 大学院総合研究部 教育学域人間科学系
- P2-76 迷走神経刺激療法における最適な刺激条件の決定法
○田村 健太郎、佐々木 亮太、中瀬 裕之
奈良県立医科大学 脳神経外科
- P2-77 バクロフェン髄注療法によって交感神経過活動が改善した脳性麻痺の一例：心拍変動解析による評価
○齋藤 健¹、丸山 崇²、上田 陽一²、山本 淳考¹
¹産業医科大学 脳神経外科、²産業医科大学 第一生理学